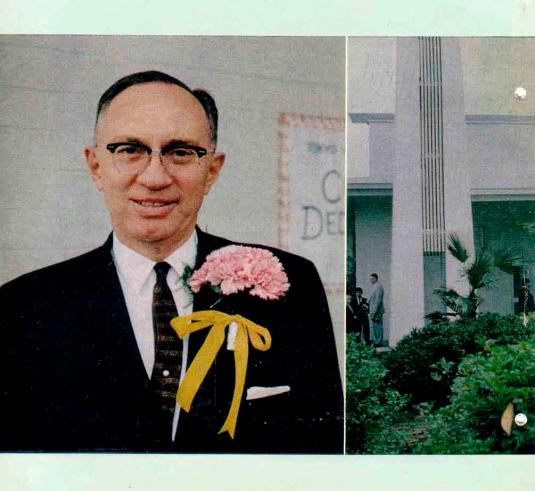
# 送をの道

1958年3月17日第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)第8巻第6号 1964年6月1日発行 **SEITO-NO-MICHI** 



### 予言者ジョセフ・スミス

予言者のことば

……大管長 デビド·O·マッケイ…318

伝道部長メッセージ

……ダワエン·N·アンダーセン…320

献	堂	の	祈324
教会堂写真紹介326			
<b>鍬入れから献堂まで</b> 330			
神への奉仕は数えられる333			
パウロが「あらかじめさだめられる」			

といったのはどう意味ですか

### 質疑応答

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…335 末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粋……

ジョセフ・フィールディング・スミス長老…339

神の力―神権 …………エルドン・タナー…344

系図の道しるべ …………

伝道部扶助協会長メッセージ

……ペギー・ヒュイシ・アンダーセン…358

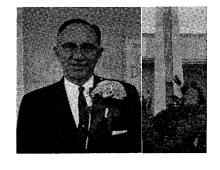
ジョセフ・スミスの生涯(19) …………362

支部だより…348 伝道部だより…354

## 聖徒の道第八巻

1964年 6月号





物の献堂式が行なわれた。 献堂の祈りはゴルドン В

伝道部東京北支部と東京西支部

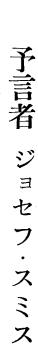
九六四年四月二十六日北部

ヒン

表 紙







ッ

うことによってのみ平和を得ることができるのである。キリス ちと共に喜ぶのである。その神感を受けてイエス・キリストは ら二千年前に天使たちによって予告された。 トの福音は生命の哲学、生活の科学であって、 が、人間が平和を得るとき、人間は福音の諸原則を実地に行な 道はない。いたるところで人間は平和を求めて努力をしている 従順であることによって平和を得るためであった。このほかに イエス・キリストの教会をたてたもうた。それは人間が福音に に永遠の生命を得るためである。」それで私は教会の兄弟姉妹た の人を愛したもうた。これは御子を信ずる人がだれでも滅びず "神はその生みたまえるただ一人の御子をつかわすほどに世 その本質は今か

青年に指示を与えたもうた。ジョセフ・スミスは、近代に主イ 御子」があらわれたまい、後に天の使者たちをつかわしてこの ちに基礎が置かれた話と同じ話、同じ福音である。 それなら うか。それはイエスが肉身をもって働らいておいでになったう であって、ジョセフ・スミスはわれわれに何を与えているだろ エス・キリストの御ことばを受けて語った数々の予言者の一人 た福音の精神であって、このジョセフ・スミスに「父なる神と 導者の生涯を研究してず彼が真に偉大な性質をゆたかにもち、 今述べたことが近代の大予言者ジョセフ・スミスに啓示され かたよっていない判断をする人ならだれでも、この宗教的指 何と喜ばしいたよりがこの世え伝えられたではないか。

とを知って深く心に感ずるにちがいない。ころを知ったときそれに従がうという決意とから来たというこそれはまた神のみこころを知りたいしいうねがいと、神のみこ

この教会の組織を注意深く研究するならば、それはイエス・この教会の組織を注意深く研究するならば、それはイエス・コーストが肉体をもってこの世に居りたもうたとき確立した成しりたまことの教会がもっていた特質を次のように回復し完成しりたまことの教会がもっていた特質を次のように回復し完成したの定員会と補助組織とにより、広い範囲にわたって自由に口その定員会と補助組織とにより、広い範囲にわたって自由に口その定員会と補助組織とにより、広い範囲にわられている。これはまことに安全が表している。これはまことに安全が表している。これはまことに安全が表している。これはまことに安全を表している。これはよるである。

わかった手続きの方式は、全会員のためにすぐさま採用するているので、下部団体にとって有益であり有利であることがするが、しかもその各々は中央統治機関と密接な連絡を保っするが、しかもその各々は中央統治機関と密接な連絡を保ったの指導者組織の配置を行なうことにより効果と進歩を高にステーキ部、伝道部、ワード部、支部、定員会、補助組織等

ずく霊の成長に対する条項である。の兄弟愛、教育、誤解の友好的解決、社会的経済的要求なかんの兄弟愛、教育、誤解の友好的解決、社会的経済的要求なから親に供給している。私が必要なものと言うのはすなわち教会福と、社会の調和と平安に役立つ根本的に必要なものを最も効福と、社会の調和と平安に役立つ根本的に必要なものを最も効率を表す。

ことができる。

中の子らに幸福と救いを与えるために神がそなえたもうたい。 一〇三十九)というすべてを含む宣言の中に総括されている。 子言者ジョセフ・スミスの生涯と彼が神の命によって回復したまことの教会とは「神の御子」である基督・イエスをあかしたまことの教会とは「神の御子」である基督・イエスをあかしたまことの教会とは「神の御子」である基督・イエスをあかしたまことの教会とは「神の御子」である基督・イエスをあかしたまことの教会とは「神の御子」である基督・イエスをあかしはすなわち、主は実に生きたもうこと是なり」(「教義と聖約」 七十六〇二十二)。

人にとっても国家にとっても最も安全確実な指針である。の「救いの計画」は人類のささえであり、キリストの福音は個の「救いの計画」は人類のささえであり、キリストの福音は個の「救いの計画」は人類のささえであり、主けるる。すなわちこれこそイエス・キリストの教会であり、主ける私は予言者ジョセフ・スミスと共に厳粛に次のあかしをす

### 伝道部長メッセージ

十四)。知恵はほろび、さとい人の知識はかくされる」(イザヤ書二十九〇知恵はほろび、さとい人の知識はかくされる」(イザヤ書二十九〇う。それは不思議な驚ろくべきわざである。彼らのうちの賢い人のう。それゆえ、見よ、わたしはこの民に、再び驚ろくべきわざを行

す。この二つの教会堂は近代の奇跡であり、またそれらを建てるたす。この二つの教会堂が献堂されたことによって 証明 さ れま京で二つの美わしい教会堂が献堂されたことによって 証明 さ れま日本と沖縄における神の御わざのために今はまことに文字通り「新日本と沖縄における神の御わざのために今はまことに文字通り「新日本と沖縄における神の御わざのために今はまことに文字通り「新日本と沖縄における神の御わざのためにあらわれて行きます。一十四)。

「わが愛する兄弟姉妹たちよ。



偉大な長い歴史を持つ♥ジャの国々において、わが教会によって建すなわち今日こそ二つの建物が献堂される日であります。これらはにおけるわが教会の歴史にいつまでも忘れられない日であります。私がささげた幾多の祈りに対するこたえであります。今日こそ日本へ日こそ私が長いあいだ祈り求めてきた日であります。今日こそ

五連部長 ダワエン・N・アンダーセン

ずこの日本の地に主なる神の祝福があるように祈り求め、次に悪の 円をえがいて集り、「感謝す予言者」の讃美歌を唱いました。それ げたグラント前大管長の祈りが事実となってあらわれたことであり 前大管長が私たちと共にここに来て居られると信じます。これら二 てられる最初の二つの建物であります。この日に会えるのはありが 長と彼と共に働らく宣教師たちとは横浜の南にある或る岡の中へ入 ます。かえり見れば千九百一年八月のある日曜日、グラント前大管 J・グラント前大管長のことを言われましたが、私は今日グラント 教会にとって将来真に偉大なおどろくべき自を迎える夜明けにすぎ 今日ここに来ておいでになるということこそその事実をおごそかに せておいでになるからであります。兄弟姉妹たちよ、あなたがたが なりませんでした。そして、それから六十三年の年月がすぎ去りま 霊が日本の地から取り去られるように祈り、そして神のみたまが人 トの福音を宣べ伝えるためにささげました。グラント前大管長はま からグラント前大管長は、日本の地を、回復されたイエス・キリス つの建物を献堂することは、とりもなおさずこの日本の国を主に献 たいことであります。アンダーセン伝道部長はさきほどヒーバー・ なかったなら、主なる神は日本の地上にかぎりなくその祝福を注ぎ ません。もしもあなたがたが忠実であり、たえず祈り求めて怠たら 証明するのであります。しかしながら、これは日本の地にあるわが た日を目のあたり見て居ります。それは現に神が人々の心を感動さ した。今、私もあなたがたもそのときの約束が事実となって現われ の使徒の祈りがひじょうに速く成就するのが適当であるとお考えに 々の心を動かしたもうようにねがいました。しかし、主なる神はそ って行きました。そして最初に日本に来たごれらの四人の宣教師は

> りなさい。またそのみたまが日本の国にとどまりたもうよう家族と るすべての方々に私は次のように申しあげたい。すなわち、人々の にひろがり、現在ある何千という会員に対して何万何十万の会員の その先祖の上に向けられにちがいありません。福音の精神は民の間 う。先祖のこころはその子たちの上に向けられ、子たちのこころは れた約束がすべて事実となってあらわれることを見るでありましょ れた証拠であります。 共々主なる神に祈りなさい。教会の中でするようにたのまれること そかな祈りのうちに、主なる神が日本の地を祝福したもうように祈 ある時が来るにちがいありません。さて、今日ここに集っておられ たもうにちがいありません。あなたがたは、その民のために昔結ば ガとセメント(から出来た建物)は主の約束が事実となってあらわ と考えてはいませんでした。しかし、今あなたがたが見ているレン 召されたとき、彼らは、その召しを遂行する能力が自分たちにある たにお言いにはなりません。今日ここに立っているこれら の 若 い はすべて忠実に実行しなさい。主は出来ないことをせよとあなたが 上に主のみたまが注がれるように祈りなさい。朝晩ひざまずき、ひ (勤労) 宣教師たちは、その事実を証明しています。彼らが始めて

はこのむつかしい日本語を覚えるために努力しています。しかも彼こへつかわすために多大のぎせいを払っています。また宣教師たちに涙を流します。宣教師たちの父母は、その子らを宣教師としてこに涙を流します。宣教師たちの父母は、その子らを宣教師としてこに涙を流します。宣教師たちの父母は、その子らを宣教師としてこれ。彼らの父母は彼らを愛して居り、彼らが遠い日本の地へ来るために故国を離れるに際し別れのことばを告げるとき彼らのためるために努力しています。しかも彼らに涙を流します。

「汝ら死に至るまで忠実なれ、さればわれ汝らに生命の冠を与えらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。このらの会う人々の大部分は彼らの言うことを聞いてくれません。この

すてて来るように、そして愛の精神が私たちの心に宿っているようすてて来るように、私たちは玄関を出るときにすべての人々のことを思い、また全世界に居る忠実な聖徒のことをに居る人々の信仰によって実現していることを忘れないように、そして兄弟姉妹よ、私たちは立関を出るときにすべての人々のことを思い、また全世界に居る忠実な聖徒のことをに居る人々の信仰によって実現していることを忘れないように、そに居る人々の信仰によって実現していることを忘れないように、そに居る人々の信仰によって実現していることを忘れないように、そして兄弟姉妹よ、私たちは立関を出るときにすべてのかげ口と悪口をすてて来るように、そして愛の精神が私たちの心に宿っているようさないように、私たちは立め中に悪を抱いてこの建物にけっして入らないように、私たちは立め中に悪を抱いてこの建物に付っているようさないように、私たちは立めの主になっているようさないように、私たちは玄関を出るときにすべての人々に感謝さてて来るように、そして愛の精神が私たちの心に宿っているようませんか。またないます。

にしようではありませんか。私の兄弟姉妹よ、あなたがたの上に神にしようではありませんか。私の兄弟姉妹よ、あなたがたの助れ拝することによって全地の民と一つになるため、あなたがたの助礼拝することによって全地の民と一つになるため、あなたがたの助礼拝することによって全地の民と一つになるため、あなたがたの助礼拝することによって全地の民と一つになるため、あなたがたの助けによってこの偉大にして美しい日本の地に神の王旗を再び捧げるように神よめぐみあらんことを、またあなたがたの上涯を再び捧げるように神よのようではありませんか。私の兄弟姉妹よ、あなたがたの上に神だきたいと思います」。

教師計画を支持するために、一箇月百円を寄附することは至急にぜも少々多く費用がかかっています。従って、会員一人一人が建築宣め少々多く費用がかかっています。従って、会員一人一人が建築宣め要であります。完成した二つの教会堂は前に予想されていたよりす。その責任を果すためには一層大きな献身と一層大きな努力とがす。その責任を果すためには一層大きな献身と一層大きな努力とがす。その責任を果すためには一層大きな献身と一層大きな努力とがす。その責任を果すために、そのほかの二項目は自然に成就するに、自己建設 二、教会堂建設 三、指導者建設であって、もし一、自己建設 二、教会堂建設 三、指導者建設であって、もし

徒は唱う」の音盤は、会員一人一人が秘蔵の財産として手に入れる意は唱う」の音盤は、会員一人一人が秘蔵の財産として手に入れるの計画をたえず解決してゆくことも至急にぜひ必要なことであります。以上は、私たちが自己を建設すると共に教会堂をいくつも建設す。以上は、私たちが自己を建設すると共に教会堂をいくつも建設すると、私たちは、私たちが自己を建設すると共に教会堂をいくつも建設の計画をたえず解決してゆくことも至急にぜひ必要なことであります。また各支部が各々の支部基金を増すためひ必要なことであります。また各支部が各々の支部基金を増すためひ必要なことであります。また各支部が各々の支部基金を増すためひ必要なことであります。また各支部が各々の支部基金を増すためい必要なことであります。また各支部が各々の支部基金を増すため

べきものであります。

る能力を増すことによって、「新しい時代」をいつでも迎える準備要求なさいます。私たちはもっと忠実になり、またもっと主に仕えださいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようださいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようださいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようがさいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようがさいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようがさいません。神は、私たちが自分の仕事を充分やってのけるようにというのが私の祈りであります。そのわらえることのできるようにというのが私の祈りであります。そのわらえるによりであります。

をしていようではありませんか。



# 献 十二使徒評議員会々員 堂 の 祈

ゴルドン・B・ヒンクレイ

尊ぶ。われらは啓示のたまものに対し感謝し奉る。われらは、 この神権の時代にあなたの選びたまいし予言者として敬まい れたまいしことを感謝し奉る。われらはジョセフ・スミスを 謝し奉る。御父よ、われらはあなたを愛し奉る。また御父よ 自らの生命を与えたまいしあなたの御子の贈りものに対し感 もうことを感謝し奉る。 感謝し奉る。われらは、われらがまことに兄弟姉妹であるこ われらは、われらより前に此世を去りしすべての人々の信仰 あなたの子供たちに語りたもうことを感謝し奉る。御父よ、 あなたが今なおあなたの予言者デビド・オ・マッケイを通して われらは、われらの主なる救い主にまします御子を 愛し 奉 とを感謝し奉る。われらは、あなたが聖なるみたまを注ぎた と娘たちであり、またあなたがわれらの父なることを知るを の心は感謝に満ち充てり。われらは、われらがあなたの息子 より、この日われらは御前に頭を垂れ奉る。御父よ、われら 天にまします聖なる父よ、御子主イエス・キリストの御名に われらは、あなたが少年ジョセフ・スミスに真実あらわ われらは、われらの生きんがために

に対し感謝し奉る。またわれらは、回復されし福音を教えん

父よ、あなたの子らの贈り物としてこれを受入れたまえ。あ

なたのみたまをここに留まらしめたまえ、而してあなたの御

聖なる使徒職の権能により、北部極東伝道部東京 北 支 部

建物をわれらの父なる神にましますあなたに献納し奉る。

常に感謝の念をもて歩くことを得しめたまえ。 思うとき、われらの胸はいたむ。ねがわくは彼らにつきて、 がためにこの地に来りしすべての人々の業蹟に対しあなたに 感謝し奉る。これらの人々の忍びし数々の悲しみのすべてを 次に父なる神よ、われらはこの建物に対し、またこの建物

ます御父よ、私は今日ここに集りたるすべての会衆を代表し 制限も受けずにこの建物をあなたに捧げ奉る。次に天にまし の費用は支払われ、いささかの負債もなし。われらは今何の 神の宮としてあなたに捧げ奉る。この建物に要したるすべて 感謝し率る。ねがわくはわれらがこの所に居る間いつも感謝 精神によりこの建物を立てたる人々との業蹟に対しあなたに まに導かれてこの建物の立つ地を購入したる人々と、 の念をもて歩かせたまえ。次に御父よ、われらはこの建物を の立つことを得させたるすべての人々と、あなたの聖きみた をもて入り来らんことを。 はこの建物に入り来るすべての人々が、汚れなき手と純き心 とを弔う所となしたまえ。各教室をして、あなたの御わざに たまえ。愛する者たちに先立たれし人々が信仰をもて亡きあ またこの建物をして数々の宣教師が世界に出で行く所となし めたたえる賛歌があなたにささげられんことをねがい奉る。 理がこの教壇より説かれんことを、この会堂において神をほ を楽しむ楽しみの場所となしたまえ。またあなたの聖なる真 家となしたまえ。またあなたの子らが集り合い互いの交わり 物を礼拝の家となしたまえ。学びの家となしたまえ。信仰の まえ。自然力による惨害を受けぬように守りたまえ。この建 の基礎より塔のいただきに至るまでのこりなく祝福を与えた 力によりこの建物を保ちたまえ。ねがわくは神よ、この建物 つきて学ぶ学問の行なわれる所となしたまえ。神よねがわく

分割せざるを得ぬほどその会員の数を増さんことを。而して の人々の集る所となしたまえ。ねがわくは、この支部が再三 しむ。ねがわくは、この場所をたえずその数を増し行く大勢 われらは悪の力がここに存在せざるよう、悪の力を責め戒

上にも、いたるところに在る心のまことなる人々の上にもあ かつまたあなたの祝福があなたの選びたまいししもべたちの れらはあなたについて証しをする如く祈りのことばを述べ、 御わざを祝福したまわんことをねがい奉る。かくの如く、 りくだりて祈り奉り、かつまたあなたが全世界を通じてこの かあらゆる善き贈り物をたまわらんことをこの献堂の日に 人々があなたのみもとへ立ち返えらんことを。以上 その 仰に無関心なる人々をさえめぐみたまえ、かくしてこれらの めぐみたまえ。あなたの忠実な聖徒たちをめぐみたまえ。信 にわれらの生涯を再び献げ奉る。ここに働らく宣教師たちを あなたに献納したる如く、われらはあなたの御用に立つため ゆる善き祝福のあるよう祈りねがい奉る、而してこの建物を のとなしたまえ。次に御父よ、われらはこの聖き建物にあら 外部の人々が入り来りて学びかつ礼拝をするよう常に招くも せたまえ。ねがわくは、これらの庭が常に美わしく保たれ、 ことを。またあなたのみたまをこれらのまわりの庭に留まら この建物を始めとして多くの美わしき礼拝の家が建てられん あなたの御ことばがこれを始めとしてこの国の隅々に及び、

道部東京北支部にて) 千九百六十四年四月二十六日(北部極東伝 らんことをこいねがうと共に、平和がこの地に留ま

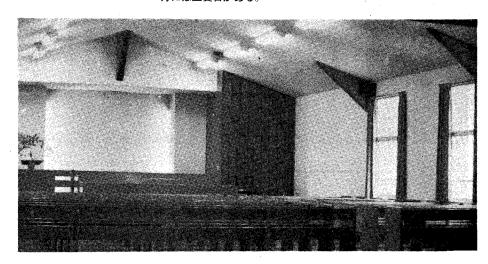
# り、あなたの御わざが伸び栄えるようこの国に数々 エス・キリストの御名によりねがい奉る。アーメン の祝福を注ぎたまわんことを、あなたの御子、主ィ

# 教

### ●礼拝室

固定椅子が通路をへだてて二列に 並んでおり、全部で二十脚ある。 右側は聖餐準備室

●礼拝室 説教台 マイクロフォンがおかれ、左側前 方には聖餐台がある。



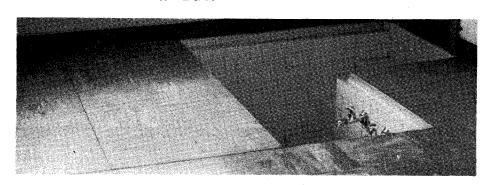


### ●パプテスマフォント 温水、冷水両用 階段は左右にあり更衣室に行く 普段は蓋をして教室として使用する。



### ●ホール

MIAの活動その他に使用される 前の礼拝室とはカーテンで別され 大集会が開かれる時はホールも礼 拝室となる。



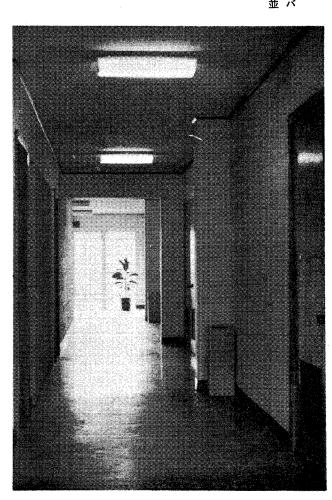


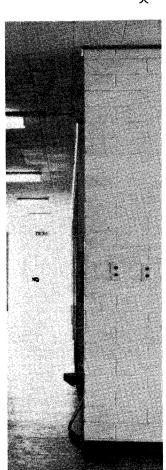
☆プテスマ室、台所更衣室、化粧室と並プテスマ室、台所更衣室、化粧室と並のボール入口より玄関を望む、右側にバ

**●玄関より教室を望む、左右に教室が大** 

紹

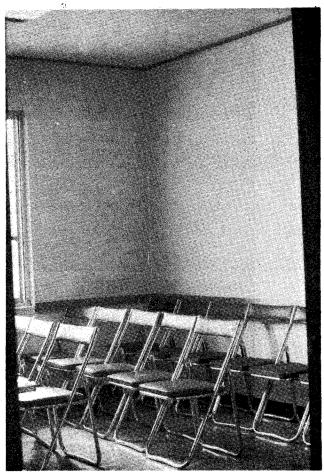
# 堂

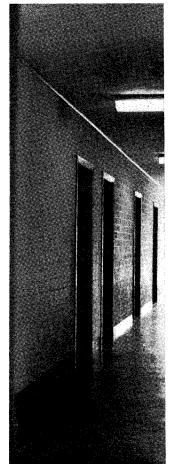




— 328 —

れている。 各教室には黒板及びロッカーが設備さ





-- 329 --



完成した東京西支部

# 鍛入れ式 一九六三年一月六日東京西支部(上)一九六二年九月三日東京北支部(下)

# 鍬入れから献堂まで

遠く明治のころに改宗した人達も、つい最 夢みるものは同じであった。それは他の人が 会をそこに持つことではない。教会以外の目 住んでいる建物を高い家賃で借りて教会の集

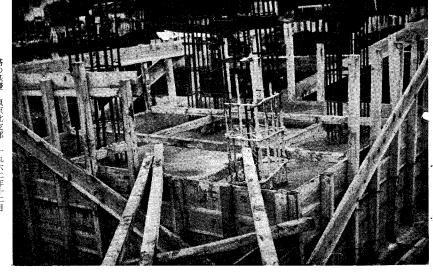
的のために建てられた建物を改築してそこを

日本の地にも鍬が入れられた

近改宗した人達も同じであった。望むものは

教会堂とすることでもなかった。自分たちの

部と西支部に建てられると知らせられた時、 末日聖徒の、モルモンの建物を持つことであ った。しかし、夢みていた教会堂が東京北支

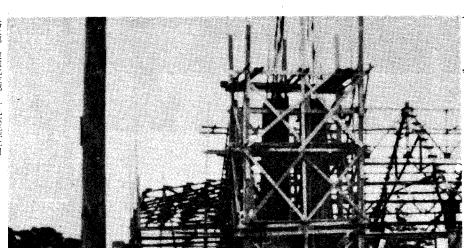


塔の基礎 東京北支部 一九六二年十二月

後らは喜びと同じように不安を感じた。その 計画は彼らの知っている日本的考え方からすると、あまりにも大きく、とほうもなく、不可 をとさえ思えるものであった。しかし伝道部 長をはじめ、建築のためにはるばるアメリカ からやって来た建築部の長老たちは当然のこ とのようにその計画を実行に移して行った。 一九六二年九月三十日東京都中野区江古田 町に東京北支部の教会堂を建てるべく鍬入れ 式が行なわれた。次いで一九六三年一月六日 には東京都武蔵野市吉祥寺に東京西支部の鍬 には東京都武蔵野市吉祥寺に東京西支部の鍬

# 奉仕者の働き

特色のある勤労奉仕宣教師制度がしかれて 特色のある勤労奉仕宣教師制度がしかれて でいたが始められた。学業を持ち職業を持っていたが始められた。学業を持ち職業を持っていたが始められた。学業を持ち職業を持っていたが始められた。学業を持ち職業を持っていたが始めらい、とまどいながらもだんだんに始めためらい、とまどいながらもだんだんに始めためらい、とまどいながらもだんだんに始めためらい、とまどいながらもだんだんに始めためらい、とまどいながらもだんだんに増れ力をつけて行った。俗世的なものを捨てさったしく力強かった。俗世的なものを捨てさったしく力強かった。俗世的なものを捨てさった



**塔**上部 東京北支部 一九六三年二月

美しさがあり、主の御業に奉仕する者のみが

を返上し、仕事を終えたあと夜おそくまで働 持つ美しさであった。支部の会員たちも休日 つけ、重いコンクリートブロックを運んだ。 いた、なれぬ高い所に登り鉄骨に木材を結び

た。この奉仕で得た証は彼らの信仰生活の上 根に登って行った。そこに主の御恵みがあっ 顔をむけてなにごともなかったように再び屋 コンクリートの床の上にたたきつけられた時 瞬人々は顔を見合せかけ寄った。兄弟は笑 人の兄弟が屋根の上から、大きな音と共に

教室には扉がなかった。しかし全国から集ま 会が開かれた。床にはまだタイルもなく、各 全に付けてないような会堂でMIAの全国大 その間に工事の進行に合わせ、扉もまだ完 に大きな財産となって残るであろう。

を感じた。 った若人は目前に主の業を見、身体にその力

# 完成へ献堂の祈りは捧げられた。

九六三年も終りに近ずくころ、相次いで

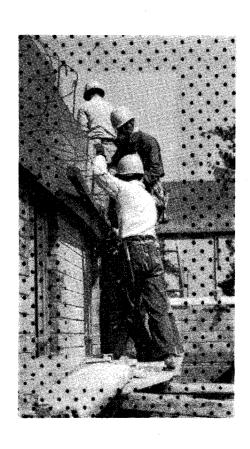
張り誇りにみちた凛々しいその姿は美しく輝 いていた。 で一人一人紹介される勤労奉仕宣教師の胸を 二つの建物は完成し感謝会が開かれた。会場

等しく待ちうけていたものが、はじめて私た 徒の献堂の祈りによって、何年間、何十年間 使徒を迎えて献堂式を行った。ヒンクレイ使 京西支部は、ゴルドン、B、ヒンクレイ十二 一九六四年四月二十六日、東京北支部、東

ちの手のうちに入ったのである。苦難の歴史

上にけわしく、むつかしいものであろう。今 ちときの声をあげて進まねばならない。 にも私たちは、ありとあらゆる誘惑にうち勝 明けを迎えたのだ。これから続く道は、今以 であり、犠牲の歴史であった暗闇の世界の夜 の輝やかしい会堂を一つでも多く建てるため ある輝やかしい会堂をくずさぬ意味でも、





# 神への の 数えられる

動労奉仕宣教師監督

う事が出来ました。

それは、神は、すべての奉仕の小さな行為

すべての小さな愛の賜物を、記録すること

共にし、祈りのうちに読んで、次のことを味

がありますか。私は、以前不注意に棒読みし

皆さん、冒頭の各章を注意深く読んだこと

ハロマ書 <サムエル記下

第廿三章〉 第十六章>

第七章>

ていましたが、建築宣教師の諸長老と起居を

新 田 正 信

等の名前と供物が詳細に記録されて、代々に 捧げた供え物について実に詳細に述べていま たちの名と、幕屋が建て終ったとき、彼等の すが、彼等十二の部族の司たちは、当時、 民数記、第七章を読みますと、 イスラエルの全会衆の十二の部族のつかさ

とですが、神の思いは、私し達の思いと異り れていますので、私し達にとっては退屈なこ 神を喜ばす、しもべのただ一人の名でも、 この章には、同じ様な事柄が長々と述べら ましょうか。

亘って多くの人々に読まれると思ったであり

— 333 —

ないばかりか、人々の奉仕の記録を、一つ一

神は、決して小さなことを忘れない。忘れ

**つ数え給うお方である**と云うことを知りまし

を喜ぶお方であると云うこと。.....

忘れ給うことはないのであります。また、 その働きのただ一つでも、み心に従って用い サムエル記下 第廿三章 を読みますと、

の下に「三十人の勇士」があった。 があり、その下に「次の三勇士」があり、そ ダビデの勇士たちの中に「初めの三勇士」

する者がなく、次の三勇士は、誰れ一人初め の三勇士に達する者がなかったことが記され その三十人の勇士は誰一人次の三勇士に達

何を、如何に行った、かを聖霊は、周到に、 また、これらの代表的なものとして、 注意深く、正確に、記録しています。 然も、彼ら各自の行為が、忠実に、誰が、

# ロマ書十六章に

らず労苦したマリヤ」のことが書いてありま 異邦の全教会の感謝を得た次第が 記 され て 彼等が使従パウロの生命を救うために、自分 ことが夫のことより先に書かれてあります) す。また、プリスカとアクラのことが(妻の に対する憐みと援助について、彼女の主張す 何にあったか、何をしたか、ロマにある教会 います。次に「愛するエパネト」、「一方な の首をさえ差し出し、そしてパウロの感謝と る土台は何んであったか、が述べられていま フィベのことが書いてあります。彼女が如

> るが、「ペルシス」については、 は、 すが、「ツルパナとツルポサ」両人について と 「愛するペルシス」 について書いていま け加えています。 て一方ならず労若している」と、一方、をつ 「主にあって労苦している」と云ってい 「主にあっ

ることに注意したいものです。 を得、自分の報いを受けているのであります。 が行ったことが記され、おのおの自分の地位 なく、不明なところもなく、各人、それぞれ と奉仕とは、何んの混乱もなく、急ぐことも まかい使いわけをする等、 サやペルシスについては「一方ならず」とこ 前や行為もくり返し述べ、ツルパナとツルポ え物の詳細について述べ、また、三勇士の名 これが、聖なる、聖書の教えている処であ 聖書は、十二の部族のつかさの名前や、 おのおのその名前 供

ことでありましょう。 何んと、おごそかな、又、我々の心を励す

その様子をも味い給うお方であるからです。 も記されるのであります。なぜなら、神は、 つでも、主の書きものに記されないものはな その働きの事実だけでなく、働さの様子を のであります。 私したちが主に捧げる奉仕の働きのただ一

す。又使従パウロは、「ツルパナとツルポサ」

# く者を愛し」給います。 「神は喜んで与える者を愛し」、「楽しく働

ことでありましょう。 働きによって、彼の心は、 ダビデが逆境にある時、 如何に慰められた 部下の勇士たちの

虔な行為のあとをたづねることは、主の心 に如何によろこびとなることであり ましょ 後世のプリスカ、アクラ、フィベなどの

妹方の愛の奉仕は、主の心を、如何に喜ばす ずること、更に又、彼等を助ける各支部の姉 ものでありましょうか。 を建設する建築宣教師が、各支部から馳せ参 た、神の宮居建築のため身を捧げ、神の王 日に於て、真実の心をもって、 し、神のぶどう畑の敬虔な働き人として、 このなまぬるく、活気のない信仰告白の末 ・キリストを愛

生きるのでなく、我等を愛し、御自身の尊い ために生きるものとならしめ給うように。 て現在あらしめ、希望を与え給うた、御子の 血をもって我等を贖い、神の王国の世嗣とし て敬虔ならしめ、我等が、自分自身のために 願はくば、神の御霊が、我等の心を動かし

ま、我等の心を導き給らんことを。 なくまみゆることが出来るように、神のみた やがて、天に於て、父神にまみゆる時た悔

# 質疑応答

# 解答者

# ジ ヨセフ・ 7 ル デ グ ・スミス長老

# 十二使徒会会長

# 月問

近ごろ討論をしていましたときに、使徒パウロが「神はあらかじめ知って居られた者たちを、更に御子のかたちに似たものとしようちを、更に御子のかたちに似たものとしようたパウロはエペソ人への手紙一〇五のところたパウロはエペソ人への手紙一〇五のところたパウロはエペソ人への手紙一〇五のところにでも「わたしたちに、イエス・キリストによって神の子たる身分を授けるようにと、側筒のよしとするところに従い、愛のうちにあらかじめ定めて下さったのである」と言って居かじめ定めて下さったのである」と言って居かじめ定めて下さったのである」と言って居かじめ定めて下さったのである」と言って居り口が「神はありという」と言って居り口が「神はあり」と言って居り口が「神はあり」と言って居り口が「神はあり」と言って居り口が「神はあり」と言って居り口が「神はあり」と言って居り口が「神はあり」と言って居りている。

かなくてはなりません。
かなくてはなりません。
かなくてはなりません。
かなくてはなりません。
かなくてはなりません。

いて高等教育を受けていない人々、私はあるはならぬように思えます。また多くの事につ

下できないということは、とくに今日のようができないということは、とくに今日のようか環境とかいうもののために、次の世においな世界の経済制度のもとでは充分正しい言いな世界の経済制度のもとでは充分正しい言いながのできないということは、とくに今日のようができないということは、とくに今日のようができないということは、とくに今日のようにとって不公平に思えます。

とも充分信じていますが、善いにせよ悪いにとも充分信じていますが、善いにせよ私たちの行ないによって結果がきまるたたちの究極の行く先は始めから知られていたたちの究極の行く先は始めから知られていたたちの究極の行く先は始めから知られていたことを考えるなら、私はまたフォン・バウエことを考えるなら、私はまたフォン・バウエことを考えるなら、私はまたフォン・バウエンのような大科学者のもっている学問がないかでとくにこの感を深くするのでせいる学問がないかというだけのことで、私が一生けんめい努単にこのような人ほど大きな精神的能力がないというだけのことで、私が一生けんめい努力をしても困難にうち勝って目的を達することができないように思えるでしょう。

# 解答は次頁

りがたいと思います。

部分であることも、また赦しがそうであるこ

私は悔改めが人生にとってきわめて大切な

もはや日の栄よりも低い栄の国へ行かなくて教育を受ける能力のない人々は、それだけで

ので、現在教育を受けていない人々、または

教育の重要性がひじょうに強調されている

# パウロが「あらかじめ定められる」と言ったのは

# どういう意味ですか

「まむべきかな、ったしたちのEイエス・キリストの父この質問に関連して問題になる聖句は次の通りである。解 答

らと視言(、はキリストにあって天上で霊のもろもろの祝福をもって、わたしたはキリストにあって天上で霊のもろもろの祝福をもって、わたしたちの主イエス・キリストの父なる神。神「ほむべきかな、わたしたちの

ら、キリストにあってわたしたちを選び、「みまえに清く傷のない者となるようにと、天地の造ら れる 前か

定めて下さったのである」(エペソ書一○三─六)。ようにと、御旨のよしとするところに従い、愛のうちにあらかじめ「わたしたちにイエス・キリストによって神の子たる身分を授ける

を多くの兄弟の中で長子とならせるためであった。たものとしようとして、あらかじめ定めて下さった。それは、御子「神はあらかじめ知っておられた者たちを、更に御子のかたちに似

る」(ローマ人への手紙八〇二十九―三十)。に義とし、義とした者たちには更に栄光を与えて下さった ので あ「そして、あらかじめ定めた者たちを更に召し、召した者たちを更

福音と「救いの計画」とをてってい的に研究するならば、救い主

表信じて受け入れた者たちは、その者たちの生活がどのような生活を信じて受け入れた者たちは、その者たちの生活がどのように、無理な解釈をほどこして、自分の滅亡を招いてある」(ペテロの第二の手紙三〇十六参照)と言わせた、パウロの所もあって、無学で心の定まらない者たられている。パカロは、前の世に方の教えにきわめてはっきりあらわれている。パカロは、前の世に方の教えにきわめてはっきりあらわれている。パカロは、前の世に方の教えにきわめてはっきりあらわれている。パカロは、前の世に方の教えにきわめてはっきりあらわれている。にかし、このことはペラ考えを伝えるつもりはたしかになかった。しかし、このことはペラ考えを伝えるつもりはたしかになかった。しかし、このことはペカラとを伝えるつもりはたしかになかった。しかし、このととい方であって、無学で心の定まらない者たちは、ほかの聖書についてある」(ペテロの第二の手紙三〇十六参照)と言わせた、パウロのもしているように、無理な解釈をほどこして、自分の滅亡を招いてある」(ペテロの第二の手紙三〇十六参照)と言わせた、パウロの教えの中の一節であったかも知れない。

てひじょうに正しい律法である。人間はだれひとり自分のとる針路志という賜を与えられたことを知っている。それは神の律法であっわれわれは「救いの計画」を学んで、人間は一人のこらず自由意

られている永遠の真理に従がわなかったなら、救いを得ることはできれている永遠の真理に従がわなかったなら、救いを得ることはでい、神の王国には少しも強制ということはない。人間は自働機械ではない。人間は信じることも仕えることも、さては信じないこともないの血によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功績によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功績によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功績によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功績によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功績によって与えられ、救いは神の愛子イエス・キリストのあがは功値によってられている。これら神の律法は永遠を通じて存在する道であって、今に至るまで試めされ試験された末その正しいことが証明されているのである。何人といえども、てっていして信仰をが証明されているのである。何人といえども、ないを得ることはでられている永遠の真理に従がわなかったなら、救いを得ることはではない。人類を教って日の栄の最高に昇らせるために太初から立て信仰を選べと強制されるべきではない。救いば、個人の行為が絶対の自を選べと強制されるべきではない。救いば、個人の行為が絶対の自を選べたない。

以上のことがみな本当であったなら、パウロが言ったさきのことて伝えるつもりでなかったことは確かであると言えるであろう。われるようになっていたとか、というような考えをパウロはけっしになっている数々の条件に従がわないでもあがなわれて神の国に救太初に於いて数々の例外があったとか、また或る者は救いのもと

きない。

「つくられた」と教えられた。これはローマ人への手紙の中にはっうのが本当の意味である。最初にわれわれは神のかたちに似せていいである。そのことばは、前の世で忠実であった者たちは密に考えてみよう。そのことばは、前の世で忠実であった者たちはいに関して正しい認められる何らかの結論に達することができないばに関して正しい認められる何らかの結論に達することができない以上のことがみな本当であったなら、パウロが言ったさきのこと以上のことがみな本当であったなら、パウロが言ったさきのこと

ときっぱり言明することができたと思われる。といってある。それならば、われわれは世界のつくられた前に神といっておいでになった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「偉大なる者たち」の信仰と誠実さを「父の王国で支配者であった「はならば、われわれは世界のつくられた前に神とり言ってある。それならば、われわれは世界のつくられた前に神といってある。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

人たちである。

りと。これらの者の中に、神の如き者一人立ちて共に在りし者たちラハムよ、汝はこれらの者の一人なり。汝は生れざる前に選ばれたと見たまいたればなり。而して、神われに言いたまいけるは、アブ治者となさん。神、霊なりしこれらの者の中に立ちて、これを善しと見たまいたさん。神、霊なりしこれらの者の中に立ちて、これらの霊を善しと見たまい、これらの霊の中に立ちて、これらずべての者の中には、知たちを見せたまいたりき。而して、これらすべての者の中には、知たちを見せたまいたり。神、これらすべての者の中には、知たちを見せたまいたり。神、これらすべての者の中には、知たちを見せたました。

位を保つ者はとこしえに栄光をその頭につけ加えられん」(アブラの位を保つ者と同じ王国にて栄を得ることなからん。而して第二のの位を保つ者は更につけ加えられ、最初の位を保たざる者は最初の位を保つ者は更につけ加えられ、最初の位を保たざる者は最初のの位を保つ者は更につけ加えられ、最初の位を保たざる者は最初初の位を保つ者は更につけ加えられ、主なる彼らの神のに言いけるは、われら降り行かん。かしこに空間あればなり。而した言いけるは、われら降り行かん。かしこに空間あればなり。而し

もない。

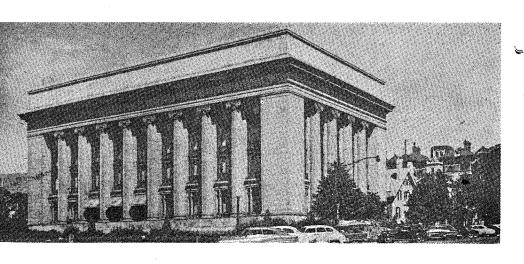
が当然である。しかしながら、神の計画に従い、完全という目標は従れてい人、もしくは教えを喜んで受けない人は酬いを失なうのと忍耐の徳はかならずその酬いを受けるにちがいない。神の律法にと忍耐の徳はかならずその酬いを受けるにちがいない。神の律法にと忍耐の徳はかならずその酬いを受けるにちがいない。神の律法にとが出る。真理とは学んでおぼえるものである。真理をおぼえるとのは、あるから、あらゆる努力を信仰と服従にかたむけてこつこそれであるから、あらゆる努力を信仰と服従にかたむけてこつこ

こと、光と真理とを追い求めることである。

歩の原則を得る手段がさまたげられるであろうと信ずる理由は少し歩の原則を得る手段がさまたげられるである。と実でしかも真実な人々の知識が進歩する能力は此世ばかりにる。忠実でしかも真実な人々の知識が進歩する能力は此世ばかりにかぎられているはずがない。それであるから、すべての人々が喜んで力を尽すなら、すべての人にとって完全に至る希望がある。また此世をすぎて「あの世」へ行った時の方が、もっと知識が容易に得めれることも心に留めておくべきである。此世に生きている人間のられることも心に留めておくべきである。此世に生きている人間のられることも心に留めておくべきである。此世に生きている人間のられることも心に留めておくべきである。此世に生きている人間の方れることも心に留めておくべきである。此世に生きている人間のあった。

が造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て肉体を受けてかお造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て肉体を受けてかある人々は高い栄に昇れないように「あらかじめ定められていた」ということも否認されなくてはならない。これと同様に、と教えたということは否認されなくてはならない。これと同様に、と教えたということは否認されなくてはならない。これと同様に、と教えたということは否認されなくてはならない。これと同様に、と教えたということは否認されなくてはならない。真理め定められていた」ということも否認されなくてはならない。真理が造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て肉体を受けてかが造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て内体を受けてかが造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て内体を受けてかが造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て内体を受けてからである人々は高い半によっていた通りが、われわれの持っているが造られない前に、霊たちの中にはこの地球へ来て内体を受けてから、

(34)頁に続く)



### 末日聖徒イエス・キリス 卜教会歷史粋

第三部

才

イオおよび、ズーリ時代

45

第二十五章

3 ズ

1 IJ

か らの

追 放

(千八百三十八年—千八百三十九年)

すことはできないと述べてあった。このような理由で、またそれは はなく、また捕縛された個人に対する犯罪の告訴に関する調査に主 を議会に提出した。この報告にはその証拠は「確証された」もので 同委員会から出席したターナー氏は知事の情報にもとずく事実報告 ビッド・R・アッチソンその他の人々に提出された。 から述べて議会に請願をした。そしてこの請願は十二月十七日にデ ボール、ジョン・ティラーその他の兄弟たちはこの事件を教会の側 欠いていた。十二月十日、ブリガム・ヤング、ヒーバー・C・キン るために知事のもとへ述られた請願やその他の文書をはなはだしく 手もとの情報を議会に提出した。ところがこの情報は聖徒を擁護す り州の議会が開かれた。ボッグス知事は末日聖徒との争いに関する に証拠をあげて研究しなければ本質的の点について満足な意見を出 として限定されている。また証拠は一方だけに偏している故にさら 州議会に提出された事件。 千八百三十八年十二月にミズー その習日、

を打ったような静けさの中で朗読されたが、 出されたが、 った。チャイルズという人は、その請願書はうその固まりだと言っ 十二月の十九日、兄弟たちの請願書はジョン・コリルによって提 彼は最近教会を離れたばかりであった。 読み終るや大騒ぎとな それは満場水

法の執行に直接干渉することになるので、この文書は議会の承認に

よって公開すべきでないと委員会は報告した。

法案は上院を通過したが、下院にわたされたとき(二月四日)さき さきの騒動について調査を行なう件」という法案を提出した。 千八百三十九年一月十六日、ダーナー氏は上院に「この州における 年七月の四日---るのだと思ったからである。すったもんだの結果、その請願は「来 という人はハウンスミルの大虐殺を行なった一人であって議会でそ 敵せず動議は十一票の多数を以て決定された。 他二三の人々はこのような犯罪行為にはげしく抗議をしたが、衆寡 ることであると多くの人は考えた。デビッド・R・アッチソンその とになった。これはミズーリでモルモン教徒に加えた悪事を承認す の請願のあとを追って来る七月四日、 いる人々は自分らの悪事がばくろするのをおそれているから反対す ると要求した。それは請願書の中には真実があり、調査に反対して トルイスのガイヤー氏その他二三の人々は充分な調査をすべきであ の殺人を自慢さえしていた。一方ハワード郡のレッドマン氏、セン のヤング氏と同様モルモン教徒を非難攻撃したが、このアシュ またリビングストン郡のアシュレー氏はラファエット郡 独立祭の日」までたなあげされることとなった。 独立祭までたなあげというこ

> を運び去り、また別のやり方でモルモン教徒をぎせいにして彼らの たこ二千ドルという「気前のよいを選した。千八百三十八年と干がこの「配分」の世話をした。彼らのやり方はモルモンのもっていた。 でこれを切り刻み、一ポンド四セントか五セントで聖徒に引きわたにこれを切り刻み、一ポンド四セントか五セントで聖徒に引きわたにこれを切り刻み、一ポンド四セントか五セントで聖徒に引きわたにこれを切り刻み、一ポンド四セントか五セントで聖徒に引きわたにこれを切り刻み、一ポンド四セントか五セントで聖徒に引きわたらきに対して軍隊に二万ドルの金を支出した。そして、この品物に与え」、「古い店から掃きよせたがらくた」を与えて、この品物に対する余分の金をモルモン教徒から徴集した。そして、この品物に与え」、「古い店から掃きよせたがらくた」を与えて、この品物に与え」、「古い店から掃きよせたがらくた」を与えて、この品物に与え」、「古いモから掃きよせたがらくた」を与えて、この品物に与え」、「古い店から掃きよせたがらくた」を与えて、この品物に方を運び去り、また別のやり方でモルモン教徒をぎせいにして彼らのあった。

万二千名から一万五千名あった。その時とりあえずかき集めて持っ 三十九年にかけてミズーリ州から追いはらわれた時、 に対して少しの報酬も受けとっていない。また干八百三十八年から 大な財産をあとにのこして行かなければならなかった。 の市民の要求に応じて平和のうちに事を行なったが、それでもばく れた。再び彼らがクレイ郡を立ち去らざるを得なくされたとき、 の教会員がジャクソン郡から追いはらわれて彼らの全財産が失なわ がミズーリ州に始めて入植してから追放されるまでに蒙った損害は 教徒の財産の被害総額は計り知れないものであった。 一百万ドルを下らないと見積られた。千八百三十三年に約千二百人 三、モルモン教徒の受けた損害。 ミズーリ州におけるモ 聖徒の数は モルモン教徒 しかもそれ ル モン

ってようやく命を救われた。彼らは床の上に寝たかまたは大きな丸気となり死に瀕したけれども、主なる神が約束したもうた祝福があるかまたは栄養など全然考えてつくられていなかった。その上、食居て、食事はしばしばのどを通らないほど粗悪であり、不衛生であるかまたは栄養など全然考えてつくられていなかった。その上、食居で、食事はしばしばのどを通らないほど粗悪であり、不衛生であるかまたは栄養など全然考えてつくられていなかった。その上、食居で、食事はしばしばのどを通らないほど粗悪であり、不衛生であるかまたは栄養など全然考えてつくられているかった。その上、食るかまたは栄養など、食いでは、ショセフ・スミスとその五人の同僚は六ヶ月間レが行なわれた後、ジョセフ・スミスとその五人の同僚は六ヶ月間レバティーの牢獄。 リッチモンドにおいて裁判のまねごとのてようやく命を救われた。彼らは床の上に寝たかまたは大きな丸をいた。

たちから流した血潮は一体どうなるのか。

神に祈り求めたのは当然ではないか。あつかいから救われるように、身も霊も苦しんでいる中から主なるみを受けなければならなかったので、彼らがこのような残忍なとり太を平らに切った面の上に身を横えた。このようにして彼らは苦し

お答えとは「教義と聖約」の第百二十一、百二十二、百二十三章に く束縛から解放されるというたしかな御ことばを受けたのであった みを強くさせたもうた。彼らはまたはげましを受け、その上まもな と怪しんでいた。主なる神は彼らに答えたもうてなぐさめを与え望 なる神に救いを求め、またなぜこのようにきびしい罰を受けるのか る彼らの愛と友情とが表われていた。とりわけ彼らは心の底から主 には彼らの受けた多くの苦痛がこまごましるしてあり、聖徒に対す リッジにあててとくべつ大切な手紙が牢獄から出された。この手紙 十五日、方々に散った聖徒たちと、とくに監督エドワード・パート れて数々の試れんにも堪えることができた。千八百二十九年三月二 らねた数々の手紙が折々届けられたので、彼らは大いに元気づけら の時は厳重に武装をした番兵が立ち会った。なぐさめのことばをつ をした。折々彼らの友人が訪ねてくることを許されたが、いつもそ 彼らが禁錮されていた間に兄弟たちは聖徒らにあてて多くのたより 註。祈りのことばと、主なる神が予言者ジョセフに与えたもうた 五、牢獄からの書簡。 主なる神は彼らを見すてたまわなかった。

コロンビャよ。汝は何とて倒れたるか。自由なる者の地、勇士たち望のある囚人であって自由のある子らではなかった。コロンビャよ誌の中で「千八百三十九年一月一日は明け初めたが、われわれは希大、シドニー・リグドン釈放される。 予言者ジョセフはその日

を圧迫しているからである」としるした。ら挑発もしないのに、いまわしい牢獄の中に汝の最も高貴な息子らら挑発もしないのに、いまわしい牢獄の中に汝の最も高貴な息子ら心の声に従って先祖の神を礼拝する権利があると言っただけで、何の住む所よ、今は圧迫された者たちの収容所――自らのことばと良

切により、暴徒の襲撃を考えて夜間牢を出され、出きるだけ早く州 安官であるサムエル・ハドレーと看守のサムエル・ティラリーの親 っていたので、この時判事の措置によって釈放された。彼は郡の治 たが、またほかの兄弟たちよりもずっと高齢で苦痛に堪える力も劣 寒気にさらされた上、以前に受けた虐待によってひどく苦しんでい り、兄弟たちは釈放をされなかった。しかしシドニー・リグドンは たので、兄弟たちの弁護士連中は故意にもしくは知らずにへまをや からであった。その裁判のときにはひじょうな脅迫が行なわれてい あっても、もしほりょたちを釈放したら命がないぞとおどしていた いうのは悪漢の一味が、どのような判事、陪審員もしくは裁判官で が、しばらくしぶった後承知した。判事は暴徒をおそれていた、と を説き伏せることができた。ターンハム判事は始め承知しなかった 三十九年二月の下旬、彼らは国の判事の一人であるターンハム判事 けていただきたい、という請願書を州議会へ送った。ついに千八百 得られなかった正義の希望があるかも知れないから願いを聞きとど 無私の裁判をされることを許されたい、そこではキング判事からは 請願したが二度とも却下された。また国の判事に同様の 特 権 を 得 護令状」をもらいたいとミズーリの最高法院へ訴えた。そして二度 たいと嘆願をし、どこか別の巡廻裁判区で公平な判事によって公平 チモンドの陰気な牢獄につながれていた。この兄弟たちは「人身保 パーレー・P・プラット長老とその同僚とは、苦難の中になおリッ

リノイ州クインシーへ進んで行った。た男の一隊にあとをつけられたが、出足が早かったために順調にイ外に立ち去れと言われた。このような策がとられても、彼は武装し

三十九年四月六日キンず判事は兄弟たちと一しょにデビース郡へ急 すべてのほりょたちのために君たちの望みをすべてかなえてやれた であろう、また君たちの請願書にも署名をしてやれたであろうと言 いてくれたなら、 ると考えて怒っていた。そして、自分のところへさきに会いに来て と会見したが、判事は長老たちがすでに知事に会ってきたあとであ にリバティーへ戻ってきて、四月の四日オースチン・A・キング判 ちにも会ったが、彼らの弁護士ドニファンがへまをやっ た た で、判事に一通の手紙を書いた。長老たちはまた最高法院の判事 官に会うことができた。長官はキング判事の措置に驚ろい 必要な文書をたずさえ知事に面会をするためにジェッファーソン市 三月の下旬ヒーバー・C・キンボール、テオドア・ターレー等の長老は を示したもうたが、ライマン・ワイトのかたくなは成功をくじいた。 き、主なる神はもし兄弟たちが一致団結すれば自由が得られること に至った。一度決行を試みたが失敗をした。再び機会が到来したと をつずけていたので兄弟たちはできるなら逃走をしようと決意する へ行ったが知事は不在であった。しかしながら、長老たちは国務長 いる状態であったことを記憶すべきである)、また多数の敵が脅迫 いたので(教会の兄弟たちがこれまでずっと予備的審問だけ受けて 「人身保護令状」をもらうことができなかった。それで三月三十日 た。兄弟たちが「裁判地の変更」を得ることをおそれて、千八百 七、デビース郡へ出発。 「生かしておけない」 ジョセフ・スミ ス 裁判所と役人側が最終裁判を拒否して ほ た

さわいでしゃべりながら彼らの犯した多くの犯罪を自慢した。といったのとある。デビース郡に居る五十人から成る一隊はほりょたちがやってくる。デビース郡に居る五十人から成る一隊はほりょたちがやっていた。一大陪審」の面前で証人たちの審問が開始された。この裁判を管理した者はキング判事である。そして、さきに兄弟たちを迫害を管理した者はキング判事である。そして、さきに兄弟たちを迫害を管理した者はキング判事である。そして、さきに兄弟たちが殺されるとと誓いを立てたので、キング判事はおそらく兄弟たちが殺されるとと言いを立てたので、キング判事におそらく兄弟たちが殺されると思ったのである。デビース郡に居る五十人から成る一隊はほりょたちがやっていた。デビース郡に居る五十人から成る一隊はほりょたちがやっていた。ことを知って、われわれが予言者を殺すまでは飲み食いをしないであることを知って、おれわれが予言者を殺すまでは飲み食いをしないである。

れると思われる。従ってわれわれは、このような解釈を施しても、れると思われる。従ってわれわれは、このような解釈の方を求めなくてはならない。そして、不されているすべてのことに反する教えである。それであるから、わされているすべてのことに反する教えである。それであるから、わ考えるのはおろかなことである。このような教えは、今までに啓示されているすべてのことに反する教えである。それであるから、わされているすべてのことに反する教えである。それであるから、わされているすべいた者もあり、また教われ(綴頁より続き)

手紙八〇二十九)。を多くの兄弟の中で長子とならせるためであった」(ローマ人へのを多くの兄弟の中で長子とならせるためであった」(ローマ人へのたものとしようとして、あらかじめ定めて下さった。それは、御子「神はあらかじめ知っておられた者たちを、更に御子のかたちに似

四月十一日、法廷はほりょたちを「殺人、反逆、夜盗、放火、窃

げよう。

て言うことができる。それであるからその聖句をもう一度次にかかそれは「神の子」が教えたもうた教えと充分に一致すると勇気を以

の罪名で起訴することに決定した。

る神の御ことばによって救われるはずであったということではないの子」として永遠に投げ出されるはずであり、或る者は前の世における。それは或る者はこの地球へ来て骨肉の体を受け、然る後「滅びる。それは或る者はこの地球へ来て骨肉の体を受け、然る後「滅びる。それは或る者はこの地球へ来て骨肉の体を受け、然る後「滅びる。それは或る者はこの地球へ来で骨肉の体を受け、然る後「滅びる。それは或る者はこの地球へ来で骨肉の体を受け、然る後「滅びる。それは或る者はこの地球へ来で人生を送るようになった人々が、神の御子の姿かこの地球へ来て人生を送るようになった人々が、神の御子の姿か

# 神神の権力

に按手聖任されます。そうして、これらの「長老」たちは召されて伝道のために出て行き



福に感じたにちがいありません。

しは強くなりました。 本当にうれしく聞きました。私は感激をし、霊感を与えられ、はげましを受けて私のあか (そのわけは)今あかしをした二人の青年のことばとシル兄弟のお話とを私は

兄弟のみなさん、もし私に権能があったなら、私はこの集りを閉会にするだろうと思っ

伝えることばを耳にしたとき、これらの人々は自分がアロン神権者の一人であることを幸 百人のアロン神権者が集っています。これらの人々が、今私の言った二人の若い神権者の 若い神権者が集っているとすると、今晩このテンプルスクエヤから離れた各地で約七千五 が三百七十か所で集りを開いています。ひかえ目に見つもって、もしも一か所に二十人の 今晩、私たちの教会の会員で年の若い人たち、しかも神権をもっている若い男の人たち

神の権能である神権を帯びている年若い「祭司」たちーある人にバプテスマをほどこすた 音の教えを実行するようにはげましている「教師」たちのことを考えてみて下さい。 てみて下さい。次に、家庭を訪問して人々に福音を説き教え、警告を与え、力となり、福 そうしたら次に、人々に聖餐をくばっている私たちの教会の年若い「執事」のことを考え き、まず十二使徒に聖餐をくばるように命じ、つずいてほかの者を召して十二使徒と同じ す。私たちの全教会に居る若い男の人たち、その父親たちおよび年上の男の人たちがみな と同じ権威と権能とをもっているのです。また、十九才から二十才の青年は「長老」の職 めにバプテスマの水へ入って行く年若い「祭司」たちのことを考えてみます。この年若 ように聖餐をくばったりその他のことをするように任命されましたことを知っています。 のことを考えてみます。あなたがたは、あがない主がアメリカ大陸をおとずれたもうたと のなしとげられた大きなぎせいを記念するしるしである聖餐をくばっている年若い「執事」 神権の権能をもっているとは、思ってもすばらしい事ではありませんか。私は、あがない主 「祭司」たちは十二使徒たちや、 神権とは、神の御名において事をとり行なうために人間に委任された神の権能でありま (かしこくも)キリスト御自身がもっておいでになった

「天にまします父なる神」が認めたもうのであります。「長老」がある人にバプテスマを施こすとき、そのバプ テ スマ は帯びて伝道に従事している青年が一万二千人ありますが、これらのストの使節として特に使命を受けるのであります。ただ今、神権をストの使節として特に使命を受け、按手聖任された上に主イエス・キリます。これらの「長老」たちは、権能をむっている者を通じてイエます。これらの「長老」だおは、権能をむっている者を通じてイエ

またこれらの「長老」がある人に「会員であることを確認する式」なたこれらの「長老」がある人に「会員であることを確認され」、現世から永世にわたり会員たる義務を負うのであります。またこれらの十九才から二十才の青年「長老」が、その手をある人の頭に按いて、この人をあるいは「報事」にあるいは「教師」にあるいは「祭司」にあるいは「長老」に按手聖任して、各々の職にあるいは「祭司」にあるいは「長老」が、その手をある人に「これらの「長老」がある人に「会員であることを確認する式」となるのであります。

ことが本当にわかりました。

重する」と言うことができますかと実業家であるあなた方にききたした一万二千人の青年たちにむかい「君たちは世の中へ出て行きたきえ、僕は君たちの判断を信じよう。たよりにすることができると考え、また任せることのできる人と、君らが正しいと思う取り引きをしたまえ、僕はその協定を重んじよう。――僕は責任をとる」とをしたまえ、僕はその協定を重んじよう。――僕は責任をとる」ときのある方が何人あるか知らと思っています。私はまたこれをしたまえ、僕はその協定を重んじよう。――僕は責任をとる」と表え、僕は君たちの判断を信じよう。――僕は責任をとる」と言うことができますかと実業家であるあなた方にききたした一万二千人の青年たちにむい、君に言いまする」と言うことができますかと実業家であるあなた方にききたした一万二千人の青年たちにおいています。

グラムに入って行こうとするとき、また人生に出発しようとすると

そこで若い男の会員諸君よ、あなたがたが教会のこの偉大なプロ

偉大な責任を受け入れる用意をしている青年が世界中に無数に居るの、一人の青年を誇りに思っています。そして私は宣教師としてのあのでもわたしは尊重しよう」とお言いになっています。ないに私は、今晩ここに集っている「執事」「教師」「祭司」の職がに私は、今晩ここに集っている「執事」「教師」「祭司」の職がに私は、今晩ここに集っている「執事」「教師」「祭司」の職がに私は、神権者であるそれらの青年が伝道へ出て行くとき「神れでも主は、神権者であるそれらの青年が伝道へ出て行くとき「神れでも主は、神権者であるそれらの青年が伝道へ出て行くとき「神れでも主は、神権者であるそれらの青年が世界中に無数に居る

さわしくなるためにしたいと思うことをきめればよいのです。さわしくなるためにしたいと思うだけでなく、したいと思うことをしたいた関連をしたの次に今晩あの二人の青年が、私たちは自己訓練をしなくではならないと言ったようにあなた方自身の訓練を始めなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりません。決め、そしてこれからやるぞという決意をしなくてはなりませず。以上は本当に大切なことである、と私は申します。それは簡単なことです。あなたはそれさえずればよいのです。すなわちなたは幸福になるために、また主ィエス・キリストの御名によったは簡単なことです。あなたはそれさえずればよいのです。されたり、偉大な名誉でありませず。以上は本当に大切なことである、と私は申します。それは簡単なことです。あなたはそればよいのです。

あなたが両親をうやまわないなら、あなたは大きなわらいものであを受けさせ、今持っている数々の機会を与えてくれました。もしもと違いまわることのほか何もできなかったとき、両親はあなたにとと違いまわることのほか何もできなかったとき、両親はあなたいのかを決意しなさい。もちろんあなたは、両親をうやまわなくていのかを決意しなさい。もちろんあなたは、両親をうやまわなくていのかを決意しなさい。もちろんあなたは、両親をうやまわなくていのかを決意しなさい。もちろんあなたは大きな力になりた。何になりたとに与えられる大きな責任を引き受けようとするとき、何になりた

る上に善良な市民ではありません。

実行しようと思ったことについて、充分強い決意をしていなかった実行しようと思ったことについて、充分強い決意をしていなかったときには、自分で決心するのです。両親はあなたに充分の教育を受ときには、自分で決心するのです。私は、今晩私の話を聞いている若い人々の中に悪をするのを選ぶ人は居ないと思います。あの青年が言いましたように、シンシン(アメリカの有名な刑務所)に入っている人々は、そこに入りたいと思っていなかったし、またそうなるつもりで仕事に着手したのでもありません。しかしその人々は、自分を訓練して、本当に自分でもありません。しかしその人々は、自分を訓練して、本当に私の思い通りの人生をつくるいろいろな事をする決心で始めるようになるしかし、あなたがこれからの人生ですることをきめるようになるしかし、あなたがこれからの人生ですることをきめるようになるしかし、あなたがこれからの人生ですることをきめるようになるしかし、あなたがこれからの人生ですることをきめるようになるときには、自分で決心を

けません。悪魔はたしかに試みようとし、あなたの計画をさまたげと訓練とを持ちなさい。悪魔自身をあなたの行く道に入らせてはいと言いなさい。自分で決心をし、それをするための勇気と力と決意とこで、自分に話しかけて「本当に私は人生から何を得たいか」

のです。

と言いなさい。 ます。あなたは立派に男らしく「これが私のしようとすることだ」ます。あなたは立派に男らしく「これが私のしようとすることだ」に成功し、まことに幸福であり、実に大きな喜びを体験するでありし、あなた自身で始めた計画に従って実行するとき、あなたは立派る場所を得ようと待ちかまえていつもそこ に 居 る でしょう。しか

私は、意志の力の意味を定義してこれを自分で使っていますが、私は、意志の力はあなたの選んだ計画を実行するときひじょうに大切この意志の力はあなたの選んだ計画を実行するときひじょうに大切この意志の力を見出すにと思っていたことを実行する力であります。であります。意志の力とは(したいと思っていたことを実行する力であります。そうすれば、これからさき人生をわたって行くとき、ああります。そうすれば、これからさき人生をわたって行くとき、ああります。そうすれば、これからさき人生をわたって行くとき、ああります。大時になったと思わないと思っていたことを実行するときひじょうに大切この意味を定義してこれを自分で使っていますが、私は、意志の力の意味を定義してこれを自分で使っていますが、私は、意志の力を見出すにちがいありません。

それを実行し始めなさい。——私たちは、あなたがたが幸福になった一人一人がみな、今晩あなたがたに話した二人の青年の忠告通りに実行するなら、あなたがたの影響力はどんなに大きくなることでに実行するなら、あなたがたの影響力はどんなに大きくなることでに実行するなら、あなたがたの影響力はどんなに大きくなることでに実行するなら、あなたがたの影響力はどんなに大きくなることでに実行するなら、あなたがたの豊活した二人の青年の忠告通りた一人一人がみな、今晩あなたがたに話した二人の青年の忠告通りた一人一人がみない。——私たちは、あなたがたは世界に強私はいま、あなたがた年若い男の会員に、あなたがたは世界に強

々の居るところでは、どこでもこれらの人々を愛しています。もし私は教会員であるこれらの若い人々を愛しています。私は若い人

て欲しいのです。

の力となってあげたいことなのです。とげるために、力となることがあるならば、それこそこれらの人々ために、またこれらの人々が為しとげたいと思っていることを為し何事でもこれらの人々を幸福にするためがまた人生で成功を収める

私は、あなたがたがこれからの人生をわたって行くときに、あらな、しようとしないことについて決心しなさい。あなたがたは今、これからさきしようとすることをは、今晩それについて話をしました。その友だちはくわしく話しませんでしたが、あなたがたは合れからの人生をわたって行くときに、あらと、しようとしないことについて決心しなさい。

私はこれまでいろいろ問題をもっている無数の若い人たちと話したことがありますが、これらの人たちが問題になやんでいるの合ったことがありますが、これらの人たちが問題になやんでいるの話をしていないか起こっているのです。私は若い人々に次のことをまたのお母さんをうやまいなさい。女性であることを尊重しなたのお母さんをうやまいなさい。女性であることを尊重しなたのお母さんをうやまいなさい。女性であることを尊重しなさい。私は神権者であるあなたがた若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く若い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く者い女性はあなたがたが自分を守すなわち、あなたと一しょに行く者いるとであること」を導動した。

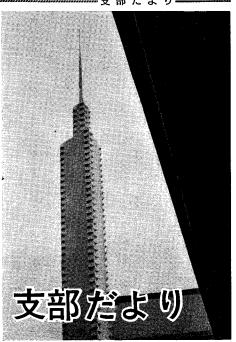
兄弟たちよ、神権を帯びることは大きな名誉であります。あなた

のあかしであります。イエス・キリストの御名によってお祈りいた足る者となっているにちがいありません。これがあなたに告げる私人、この世における使命を果したとき「父なる神」の御前に帰るに大きくなります。あなたはこの世に生きている間、喜びと幸福とをの神権に関する義務を完全に尽しなさい、そうすればあなたは一層

(一九六三年十月、第百三十三回総大会における話より)

します。





# 馬 支 部

しい山脈に囲まれています。 接な関係にあります。その群馬支部は三面美 崎市は今は産業の盛んな所として、東京と密 ようですが群馬支部は、高崎市にあって、高 に囲まれたなどと言うと、いかにも山の中の せるような暖かい風が吹きはじめました。山 山に囲まれた群馬支部にももう初夏を思 わ

しているところです。 いることは、新しい教会堂の建築が日々進行 建築が始まってからもう四ケ月過ぎました 今群馬支部の兄弟、 姉妹が非常に張切って

が建築宣教師は毎日楽しそうに、仕事を続け

味わっていただきたいと思っています。 と言う喜びを、全国の兄弟、姉妹に是非共に が積まれるところです。教会堂が建てられる 方は基礎工事が進んでいよいよブロックの壁 リートはやはりそれにまけずに非常にすばら く、この世のものとは思えない程です。堂の しい基礎です。壁は真白です。 茶色の屋根と真白の壁の色彩が非常に美し 口ではこの喜びを伝えられない程です。 少し青色を入れたので尚真白に見えます。

時半、自転車で教会に集合。春と言ってもま を春日さす高崎観音山で行いました。早朝五 四月十二日、私達は最も記念すべき復活祭

助けて朝夕の食事 皆張切って手伝っ の仕度はもちろ 妹も建築宣教師を ん、建築の仕事も 姉 ま

桜の咲きほこる真

め

ました。 師の住宅が完成し ています。 只今新しい宣教

す。それにこの教 丈夫だといいま す。瓦は万年間大 い瓦ぶきの屋根で 会堂の基礎コンク 茶色のすばらし

ざしねむい目を、こすりこすり出発。 建築宣教師の六組で〝タレント、ショー〞を 師 ○支部家族の夕べ より、集会をとり行いました。 から、その日は復活祭の特別なプログラムに 私達はしばし魅了されておりました。帰って 満たされた会は延々と続き、美しく華麗な時 た桜を点々とさらけだす、壮大な光景でした。 大地に讃美歌がひびきわたり、私達の聖霊に 下で特別な会を開きました。この広々とした やがて観音山の丘陵地帯に入るころになる 四月十六日、この日のプログラムは、 私達はそこで約一時間、 MIA、扶助協会支部長会、 私達を追うように朝日が登り、咲き始め 日の出はおそい、あさもやさす観音山

しいたします。 行いました。ではその時の事を一つ一つお話

の声はすばらしく、 で「ダニー、ボーイ」その他の歌でした。 いていました。 宣教師のだしものは、アスティ 私達は皆シーンとして ン長老の歌

ます」と言って笑わせたり、MIAならでは おもしろい態度をしたり、又この劇の始めに を開始した。セリフに無いことを入れたり、 宮をお昭とし、貫一を美知夫にかえて、 色夜叉にヒントを得て、シナリオを書き、 ●ていました。(皆さんにも見せたかった。) の喜劇でした。見ていた人々は劇中劇だと言 「場内でのおたばこは固くおことわりいたし MIAは「珍ロケーション」と題して、

日曜学校、

て良寛様の小泉長老を初め、七人がすばらし

「これが本当の歌劇と言うものです」と言っ

○ピアノリサイタル い演技をごひろうしました。

ルが高崎音楽センターで開かれました。これ

二十八日、秋元彬江姉妹のピアノリサイタ

柔道で所せましとあばれ?まわりました。 (やはり場所は群馬ですね。) 扶助協会は「日本古来のスポーツ」剣劇と

でした。 弟)で見ている方もやっている方も楽しそう しろく、まねをしたり、まねされたり、気の をパントマイムとテープに取った音楽でおも 合った三人(萩本支部長、北村兄弟、植原兄 支部長会は「ものまねお猿と帽子屋さん」

らして共に仕事をして下さい。きっとファイ トを燃やして頑張るでしょうから。 かわいそうだと思いましたらどうぞ群馬にい 発な人は一○○円位い下っていました。もし 果が発表されました。建築宣教師の中で不活 長会、宣教師、扶助協会、建築宣教師達の結 でも不活発でもない人は二六二円として支部 発な会員は二六二円以下です。相変らず活発 在の群馬支部の会員は二六二名です。それで わかるように、お話しいたします。それは現 るのか、わからないと思いますので、意味が 況を行いました。皆様にはどういうふうにや 建築宣教師、扶助協会と一般の会員の株式市 番活発な会員を二六二円以上とおき、不活 建築宣教師達は歌劇「良寛様」、石川長老が 日曜学校は支部長会を始めとし、宣教師、

支

みました。 それから秋元姉妹のピアノを心行くまで楽し 教会堂が出来ましたら沢山の皆様がこの教会 萩本支部長がこの会を開いた理由、又新しい は群馬支部の建築資金を得るためのもので、 いらっしゃいますように、と挨拶をして、

た。 最初の「執事定員会」がめでたく発足しまし 員会は一つも存在しませんでしたが、先日、 ○最初の定員会発足、今まで群馬支部には定 師達で一日、群馬支部のために働きました。 又群馬支部から二、三十人の兄弟姉妹、宣教 長髙橋兄弟、河原兄弟、立川姉妹)を迎えて。 京から四人の兄弟、姉妹(九山中央支部支部 て建築パーティーを行ないました。今度は東 ○建築パーティー 四月二十九日、天皇誕生日の祭日を利用し

曜日と日曜日に行なっていますが、土曜日は、 ○フェロシッピングスクールは週に二回、土 らの活躍が大いに期待されています。 皆、十六、七の若い会員で、これからの 書記 第一副会長 会長 第二副会長 竹本正通兄弟 橋本晃兄弟 石村易成兄弟 青木計兄弟

部

六月になり当支部の前庭もすっかり緑に囲

弟、姉妹は、少しでも多く勉強しようと、 あまり集まりません。しかし出席している兄

切っています。

を紹介致します。 れ美しくなりました。さて今月は支部の役員

日曜学校 第一副支部長

子供日曜学校 責任者 第二副会長 第一副会長

日曜学校先生 Aクラス 記

Cクラス Bクラス D ク ラス

日坂

繁

音楽伴奏者 音楽指揮者 子供日曜学校 Eクラス "

Y M M I A

Y W M I A 第一副会長

坪内憲司 池田茂美 工藤博幸

出田 大室健児 山田勝康

青木圭造 小崎一 西谷寿美子 小栗政司 男

柳田征史 木沼悠紀子

伊藤亜美

古芝みち子

中野清子 二村美智子 伊藤小百合 長尾慶婦 小野敬二 近藤和子

--- 349 ---

扶助協会 長記

## 系図始員会 一副会長 一副会長 副会長 森千恵子 青山宗平 上野公子

丹羽弘子 住友妙子 松浦美代子

風を微く思った事はない。」

||或日記から||

それとも急に私の心に真の平安が訪れたせい

私は今年の春ほど、その空気を甘くその

「今まであまりに忙しく暮してきたせいか

仙

支 部

第一副会長 二副会長

日坂 土田準子 八木沼悠紀子 繁

山川常子 堀田 鈴木よし子

支部維持委員会

記

長

岩佐 弘田坂和慧子 日坂

第

副会長

フェロウシップ

第二

一副会長

一副会長

木沢 修柳田征史

一才以下

アロン神権主事

記

い。 (白木守記)神の御同発展に寄与するか次回を御期待下さ した。今度新たにされましたこの役員教師が 致しますがこの次の支部だよりに割愛致しま 紙面が許せば各組織の活動状況をお知らせ 二一才以上

幾軒ものへいの内から背のびしている。 月二十九日、三十日と東中央地方部大会が、 部にもたくさんの行事があった。まず去る三 この美しいオリンピック年の春に、仙台支 教会に行く途中、ミルク色のこぶしの花が

> ちは大会に出席できなかった兄弟姉妹たちへ 渡辺正和兄弟のお話であった。大会テーマは きた。まだ生れたばかりのセメントのにおい 姉妹九人〜兄弟十人が大会に出席する事がで たちは、足どりも軽くただひたすらにめざす ていねいにその身にひきうけたり したよう 帰る事ができた。そして又そのおみやげのお 神権についての素晴しい聖句であった。私た の内でとくに胸うたれたのは、 のする東支部での日曜学校やその他の会、そ は白塔、忙ぐはうるわしの白舎。当支部では、 だ。..... スにもまれてつかれとインフルエンザをもご まけにある兄弟は夜行列車の往復の大サー のおみやげとして燃えるような証しを持って にカメラといういでたちのオノボリモルモン 東京で開かれた。右手にスーツケー 大会の次にひかえる素晴しいニュースは、 童声まだ残る ス

月前、 ,十一日、よく晴れた日に和服姿も目にしみる れと祈りこの新しいモルモンの家庭の誕生を中で心から、この素晴しいロマンスにはえあ 当日おごそかなウェデングマーチのひびきの は、彼自らの手でバプテスマをうけられた。 弟がはるばるお祝にいらして下さった。 様な新郎と新婦。この式のために渡部正雄兄 弟と庄子けい子姉妹の御結婚式である。 我支部の系図委員会の会長である高橋勝俊兄 喜び合った。 高橋兄弟の熱い信仰により 庄子 姉妹 十ケ 四月

つもながらの素晴しいお話を聞く 事 が 翌日四月十二日は安息日に、渡部兄弟の でき Įι

御覧になればすぐわかる事である。

青森各地へ)と同時に、今まで受験でおちつ

かなかった人も合格という栄誉の中に再スタ

姉妹、村上泰彦兄弟、佐藤順子姉妹など東京

台支部からも有能な兄弟姉妹が去る(阿部敦

さて例年のように会員移動のシーズン。仙

7

四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特四月五日の安息日には、復活祭行事で、特別プログラムを行った。去年はまだ宣教師に別プログラムを行った。去年はまだ宣教師に対していた。

その日には速々巡回にいらしたモウリ姉妹をの日には速々巡回にいらしたモウリ姉妹をあれまっ白なページのきるために計画したもので、一口百円の資本を一定期間の間に、そのタレントを使って金を一定期間の間に、そのタレントを使って金を一定期間の間に、そのタレントを使って金を一定期間の間に、そのタレントを使って金をつために計画したもので、一口百円の資本を一定期間の間に、そのタレントを使って金をのおいたみにいたんだ讃美歌を新調するが当支部を訪問されたいたといた。

いる。

が執事です。写真(高橋、 素晴しく、良い会員の誕生を心から祝してい 月二十二日おうけになった。 生し神権の昇進は阿部憲二兄弟執事、紫藤寿 菅野謙一兄弟、佐藤隆兄弟の六人が新しく誕 る。それから阿部よし子姉妹、菅原誠一朗、 枝子姉妹のお母さん松江姉妹、 人兄弟が祭司、高木武夫兄弟、川村久安兄弟 三月のバ プテスマといえば、 庄子) かれらの証しは 塚原則] 猪股姉妹 御結婚式 子 が三  $\equiv$ 

# 東京西支部

全国の愛する兄弟姉妹の皆さん今日は、西

も満員になり、立っている人も出る始末でし ばならない事は、献堂式の事です。多くの方 て下さりまた、立川その他の基地より在日米 まして無事献堂式を終える事が出来ました。 十六日に十二使徒のヒンクレイ長老を迎かえ 々の御協力を持ちまして、私達西支部は、二 がら神の偉大さを知るしだいです。 同本当に喜こんでおります。そして今更らな 私達西支部でも、増々発展して行き、会員一 本当に、当教会の発展はすばらしいもので、 り出来ます事を、心より感謝しております。 **支部です。ふたたび、ここに皆さんにお便よ** た。本当にすばらしいひとときでした。 人の参加がありまして、さすがに広いホール ましょう。まず皆さんにお知らせしなけれ さて当西支部での四月の状態をお知らせ致 南、横浜支部より兄弟姉妹が参加し

それから、増々ふえて行く会員と求道者間の親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるために、二十九日の休日にはの親睦をはかるという。

第一号が見たいといつも願っていました。幸 婚約中でありました、高橋姉妹が、当教会で ましょう。 組の新郎新婦に永遠に幸あれと、お祈り致 生活が始まっていることでしょう。では、二 んのお手元に渡たる頃には、もうもう熱々な 方で、西姉妹といわれまして、この号が皆さ が五月五日に見られる事です。これも姉妹の はないかと思っております。しかし、第二号 とばかり、多くの兄弟姉妹が声を上げるので いな事に、第一号が生れましたので後に続け 御結婚なさった事です。当西支部では、まだ いっぱいでした。ですから、会員一同、早く 一人も結婚者も出した事がない程、若い層で 五月に入りまして二日の日に、 かねてより

この他各活動の教師として、塚田淑子書記 一山千江子姉妹第二副 花田春江姉妹第一副 深田結子姉妹

しき扶助協会について書きましょう。

それでは、前回の約束通り、

私達のす

とかく地味になりがちですが、最もたのもし く、また最も活動的に見えるときは、 かく、もうかりまっか?と言いたいくらい。 に来る兄弟もいるとか、いけないとか、とに いっても昼食の時間です。彼女等の食事目当 腕をになっているのです。彼女等の生動は、 岩根園枝姉妹、その他多くの姉妹達は若さと ありますように。さようなら それでは全国の皆さん、神の御恵みがいつ じの強さにものを言わせて、当西支部 **妹(ただし旧** (姓) 福土恵美子姉妹 何んと がの片 たり、走りまわったりでクツをやぶ

## Ш

い風が吹きまくってふ记されていたって流へ、三日前から、こちらの地方では冷くて強つの模様をお知らせ致します。連休の始まるっの模様をお知らせ致します。連休の始まるさくらの近い旭川からゴールデン、ウィー ど良 天候をはね返すように若いモルモンが集まっ おじけづいたように引込んでしまいました。 て旭川の一つの名所"旭山公園』とサイクリ 天皇誕生日の四月二十九日、 き、ヤキモキさせましたけれど、集合場所に ング致しました。又、自転車の都合がつかな この おかげで、 ルモンが集まって来ると、その若さに雨も い天候の中で春の休日をのびのびと遊ぶ 電車で出かけた人もありました。 朝、どんより曇った空に雨 い姉妹もこの日ばかりは、 来ました。この日集まった大半は、 暑くもなく寒くもない、ちょう おかげで日頃から 旭川支部では悪 ひっぱりま がパラつ

なかなじめない求道者も、この日ばかりは最くぐってドロだらけになったり、普段はなかだんは紳士の宣教師も、古いお宮の縁の下を な事、意外な事、大切な事などを知る事が出ムなどを致しましたが、その他種々のおかし らないなんて人も見かけました。 ……という訳でとても楽しくて有意義な一 初から何の障害もなくとけ合う事が出来たり ロマンチックにほほづえをついていたり、 ると水色の小さな花の咲きみだれる中で一人 バで(しかられるかな)活発なのに、ふと見 来ました。ある姉妹は、日頃とってもオテン てしまった人もあり又翌日手足が痛くてたま 私たちは、おにごっこ、 かくれんぼ、ゲ Š. Н 1

### 東 支

東

知らせ致します。

(らせ致します。 (田中静穂姉妹記)では又、来月の聖徒の道で旭川の状況をお

を過す事が出来ました。

会堂がいっぱいになった時、私達東支部の会地方部の大会が開かれ、会員求道者で広い教の大きな助けと神様の導きによって、東中央 が開きあざやかな真紅の装いを程して居りまい日の光を受け、庭に植えてあるつつじの花 私達は一種の誇りを感じている次第です。 人を必ずひきつけずには置いと云った状態で す。教会堂も完成し、 員達は感激して思わず手を取り合って、<br /> 又三月にはこのきれいな教会堂で皆さま方 東京の一番東の方位置する当支部にも暖か 白色の建物が道を行く これ

> にすると云う事です。そして又私達の会員達 ます。又第三日曜日には新しい支部長のもと りますのでよろしく御指導下さる様お願いし たと思って居ります。これからも私達の先ば 満されたものであった事も各会員よく自覚し れは、この教会堂からの目的をはっ が今まで会った事のない様な霊的ふん意気に 知せ致します。 で、支部の補助組織が一部変りましたのでお ょうと会員、求道者一丸となって頑張って居 いである各支部の助けを借りて最っと進歩し は、この教会堂を東支部の会員でいっぱい きりつかんだ感じです。

日 1曜学校

一副会長 若松 石川 則雄

第二副会長 古川

美化委員会

顧問 会長 秋葉 大島

7 D 神

第二顧問

石原

祭司グル グループ 執事定員会 ループ IJ 1 リー 会長 ダー 重山 秋葉

毹

く決必ですので御指導下さる 様 お 願 いしま大きくする為に全員一つになって努力して行

披露した様です。これからも神の御園を増々

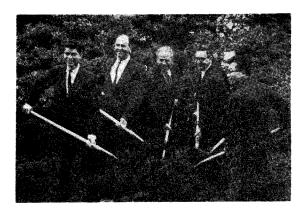
睦を深めるのに絶効の場所の様に 感 じまし ら四十分ぐらいですので、会員、求道者の親 お礼申し上げます。これからは早くステーキ する事と期待して居ります。当支部は御存知 支部は二年連続優賞を遂げて、見事若々さを た。又五月に入って、最初の行事は五日の日 日を過ごしました。谷津遊園地までは支部か 日やけしてしまいましたが、本当に楽しい ざしの下で美しい花園を見たり又野原でバレ 葉県にある谷津遊園地へ行き、暖かに春の日 発に行なわれませんでしたので、大会を終っ 月の地方部大会を盛会にする為に皆んなで努 部が出来る様、 のおかげで、 の様に小岩地に再開されてわずか二年の月日 の京浜地区の運動会ですが、昨年優賞した当 のに四月二十九日の天皇誕生日には全員で干 て又互いにハッスル為のエネルギーを貯える に進歩して行きたいと思って居まりす。又三 ボール、相撲、 か経て居りませんが、 その為一月以来レクリェーションも活 大きく発展しました事を重ねて 皆様と手を取り合って、互い ゲームをして皆んな真赤に 姉妹のもとに一段と進歩 皆様方の大きな助け た。

―フェロシッピング委員記―

## 横浜支部

多くの会員が集まって鍬入式が 行 な わ れ一九六四年四月十九日





## スマ だ ょ ŋ

川井 井 岡 田 藤 木 Ш 田 村 路 川野 伝 正 栄 志 政 宗 泰 勝 恵 道 夫 文 知 彦 本 宇佐川 中片 京 志 坂 杉 榊 広 Ш 部 山  $\blacksquare$ 村 本 沢 沢 原 智恵子 美 佳 宣 萩 弘 子 女 之 男 博 野 子 九六四年二月 東 西 菅 坂 稲 新 鈴 野 後 古屋 宮 藤 水 岡 本 井 上 田 澙 木 村 原 富土夫 光 幸 竜 雅 昭 敏 孝 邦 子 技 祐 和 隆 夫 夫 好 子 子 粟 岡 吉 山 上田塩坂 西 生 南 木 細 內 妄 木 山 田 原渕 見 上 野 下 井 恵 野  $\mathbb{H}$ 町 典 文 幸 憲 信 干 雅 隆 輝 美 克 光 津子 子 秀 三 也 明 之 栄 子 子 哉 行 子 毅 己 東京 東京京中央 平 原 東 渡 船 船 团 仙 山 石 田 刈 北 辺 橋 橋 部 和 一悦 和 義 誠 淑 和 īF. 子 夫 宏 子 江 郎 す 郎 子 子 狠 石 **東** 菊 山 綱 南 京 垣 **西** 地 本 川 部 伊 東 京 藤 吉 南森 吉 辻 戸 辰 武 重 原 田 田 塚 己 田 孝 光 紀 奉 三 民 秀 光 行 正 美代子 勝 洋 郎 郎 江 行 世 Ξ 道 雄 雄 男 祐 郎 彦 Ш 若 上植 Ŀ. 田 田 沢 Ш 野 竹 田 井 井 次友本 歌 紀

旭山鈴小森

細阿

石

伊 青

子 光 子 子 子 子 子

正 睦 文 恵

孝 輝

雅

都

和洋

英

雄

_																	
	佐	広	広	加	大	浜	黒	群	平	福	北	本	朴	東	阿	·	
	本	国マ	島	田	橋	田	沢	馬		岡	Ш	田			阿倍野	神	1
	敏	サ		勝	正		二七		慶		博	八	泰				
	幸	ヒロ		丸	挺	哲	男		典		継	十八	継	潮		栙	Ē
	<b>執</b>	<b>執</b>		長	長	長	<b>執</b>		執		(執	(執	(執	(執			
	0	$\cup$		$\overline{}$	)	)	$\overline{}$		)		)	)					
		富	田	前	岡	鈴	エ	大	小	名	広	室	西	秋	松	山	関
		岡	中	Ш	町	木	藤	野	野	名 古 屋	田	蘭	Щ	野	本	崎	۰Д
		利	良	義		義	博	正	敬		茂		マ	好		譲	譲
		晃	_	男		美	幸	宣	=		幸	•	モル	. 美		$\equiv$	=
		執	<b>執</b>	<b>教</b>		祭	<b>(教</b>	執	<b>執</b>		執			(教			(執
			Ŭ	Ŭ		Ŭ	Ŭ		Ŭ		0						
	高	早	青	札	Щ	高	荒	梅	山	折	Ξ	フ	小	サ	ホ	モリ	岡
	附	Ш	山	幌	田	倉	木	原	囲	戸	宮	ジク	樽	トウ	ンジョ		Щ
	Œ	良	篤		富		宣		富	玉		イサ		フ	ョ キ	トモバ	
	尚	樹	$\equiv$		郎	誠	勝	隆	郎	継		オ		フミヒデ(執	ヤクオ ・	モゾウ	
	祭	(教	<b>執</b>		(教	(教	<b>執</b>	<b>執</b>	執	(教		<b>教</b>		, 執	(執	執	
										_							
	東京東	新	小	古	上	福	国	東	高	Ш	紫	阿	仙	砂	穂	赤	オジ
	東	H	原	波	条	H	光	東京中央	木	村	藤	部	台	Ш	刈	間	マ
		正	Œ	蔵	勝	則	寬之助	^	武	久	寿	憲		玉			ヨシ
		信	義	淳	犯	眧	助		夫	安	人	<u> </u>		男	豊	洋	Ŀ
		(祭	<b>執</b>	長	長	長	執		執	<b>執</b>	(祭	執		祭	<b>執</b>	祭	ヨシヒコ(赤)
ļ					吉	杉	小摳	東京	斎	青	織	菊	Ш	井	_	東	渡
					Ш	本	用	南	藤	木	木	池	瀬	Ŀ	条	東京北	辺
					利	克	史		稔	英	信	金	達	正	智		泰
					夫	己.	男		男	雄	之	助	男	年	史		男
					長)	長)	長)		長)	長	祭)	(教	<b>執</b>	(教	執		
							_		_		_			_			



# 「MIAの系図の

# ッスン及び活動」

クラスを持つにあたり、少しでも参考になれ みましょう。もし各支部においてMIAにも 図のクラスを持ちました。それを少し述べて 十九日より毎週木曜日のMIAの時間にも系 我々中央支部系図委員会では、今年の一月

3

ッスンの時間= 十分がレッスン時間 「分級の時」の四十五分間に行なう。 中央支部は午後六時四十五分~七時三 ━MIAのレッスンの時間

運営及び教師―運営は系図委員の会長会が行 スンはありません。しかしレッスン方法 活動等の時はMIAの方針に従ってレッ なう。尚MIAの時間であるから、一般

系図の道し

教師は中央支部においては系図委員第二副 等その他内容においては全べて系図委員 会が決めて取り行なう。

会長が(桝田穣兄弟) 計画を立てて行なっ

ッスンの内容==中央支部においては「日本 は徳川家宜について等々)を 行 なっ た 師が計画を立てて、時には日本史(先日 系図探求要覧」によって進められるが教

前もって教師は一~二人の兄弟、姉妹に課題 かったので我々に向くように変えている。又 本人に取ってピンとこないものがあまりに多 れは今迄はすべて翻訳されたものばかりで日 とにかく教師が色々と話題を持って来て特 日本においての例を取りあげて話す。こ を試みている。 り、又年代を覚えてもらう為にテスト等

にすばらしいと思います。 ッスンを自から楽しんでいるということは実 の機会を与える)このように実我々自身でレ を割り当てて発表をしてもらっている。 (自分で調べるとより一層理解が早い為、

体として行なっている。その様子を述べてみ 曜日のMIA系図のクラスでは〝活動〟を主 てはレッスン等、教義を主としているが、木 我々は日曜学校のDクラス(系図)におい

タイプ(英文用)を机上に置き、シート(フ 毎時間かならず一台以上(時には三台)の

00円

材||

「日本系図探求要覧」(一冊

よう。

在は十二名分)提出のあったものからタイプ 出すように普段から呼びかけているので(現 成を行なっている。人数が多いので二~三つ の指導者を一つのグループにおいてシート作 を打つ人、シートに書き込む人、更にその為 ァミリーグループシート及びペディグリチャ ・ート)を数枚用意しておく。又戸籍騰本を

現地に行ったりして、スライド用にすると大 部で日本における先祖の資料等を集めたり、 でテープ吹込みの解説は渡部兄弟)。 の資料やアメリカのモルモンの開拓や遺跡の のグループに別れる。 書いてもらう。 の場で本籍地を調べ、その役所あてに手紙を つも出席していて、提出しない人)には、そ 会長会が個人的に面接をして、グループの中 るが、どうしたら良いか、わからない人には には特に新しい人とか系図に興味を持ってい いに楽しく又新しい人の為に 役 立っ でしょ スライドを行なった(横浜支部から借りた物 加えていく。又騰本を出していない人(い 今回はこのぐらいにしておきます。まだ書 又このクラスが開かれた最初の日は、系図 私達も計画中である。そして活動の時間 (騰本を取り寄せる為)。 又各支

く事は沢山ありますが、それは次回に致しま

系図探求と作業を活発にされますように希望 も日一日と迫て参りますし是非各支部に於て

本伝道部に於ては特に来年の神殿訪問計]

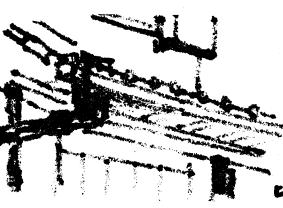
うではありませんか。最後に兄弟、 平均十三~十五名で多い時は二十名をはるか IAにもクラスを持つように努力して下さ す。各支部の役員の兄弟姉妹の皆様どうぞM すから、大いに張り切って系図を普及させよ に越える事がありますが、人数の問題は別で い。中央支部においては、人数も多い為毎週 姉妹の健

伝道部系図委員会長

闘を祈っております。

す。 化して居ります。これは予言者の啓示を通じ ら全教会を通じて系図探求活動が非常に活潑 クラスも開かれて系図作業が行われて居りま りました。又ウイーク・ナイト・ファミリ・ 校に於てさえ系図の勉強がなされることにな 系図の勉強がなされて居り、今度初等日曜学 あり、長老定員会その他各補助組織に於ても 部に於ては既にMIAに於て系図のクラスが 最大な責任であるからであります。各ワード ての神の誡命であり、私たち会員一人一人の タナー副管長が系図の責任者となられてか

> 夫婦手をとってMIAにも参加されるように きました。各支部に於てもなるべく早くMI 図委員会長であった高井兄弟に書いていただ すので各支部の皆様の御参考迄に中央支部系 系図のクラスを設け活発に活動して居られま 致します。現在東京中央支部に於てMIAに Aにも系図のクラスを持ち、多くの既婚者が







ペギー・ヒュイシ・アンダーセン姉妹

めるから」と答えました。

や娘さんたちが厚いきものをぬぎ始め、肌もあらわな衣裳をつけ始私が「どうしてそうなんです」とたずねますと、その人は「女の人私が「どうしてそうなんです」とたずねますと、その人は「女の人ると、ほんとに僕はぞっとして胸が痛くなるのです」。これを聞いてると、ほんとに僕はぞっとして胸が痛くなるのです」。これを聞いて

のに気がついています。 のある部分を必要以上にあらわすという習慣が伝道部の人々にあるのある部分を必要以上にあらわすこの慣習または少なくとも体ました。このほかの人たちも同じような観察をしています。アンダーセン伝道部長も私も、肌をあらわすこの慣習または少なくとも体が対に着る服装についてンダーセン姉妹、教会の姉妹が気候の温い時期に着る服装についてンダーセン姉妹であるが大きない。服装がよろしくないです」と言いが大きないです。

会員の方たちよ、あなたがたは私たちにとっても主なる神さまに

に対し、たしかに直接に力を貸しているのであります。で対し、たしかに直接に力を貸しているのであります。それがどんなに少ない程度に行われていても、或ないと思います。それがどんなに少ない程度に行われていても、或ないと思います。それがどんなに少ない程度に行われていても、或ないと思います。それがどんなに少ない程度に行われていても、或ないたのうち罪を犯させるために力を貸したいと思う人はひとりもたがたは公衆の面前で肉体をあらわすことの重大性をごぞんじあなたがたは公衆の面前で肉体をあらわすことの重大性をごぞんじとっても、ひじょうにすぐれた選ばれた人たちであります。たぶんとっても、ひじょうにすぐれた選ばれた人たちであります。

たまが自分のうちに宿るていることを知らないのか。もし人が神の主なる神さまは聖典の中で「あなたがたは神の宮であって、神のみを自覚しているかしらと思います。肉体は神聖なものであります。き、この人たちは自分が若い男の人たちの目に見せつけている誘惑私はこの人たちがその肉体の一部を人目につくままにしていると

こました。(コリント人への第一の手紙三〇十六・十七)と言っておいでる」(コリント人への第一の手紙三〇十六・十七)と言っておいでは聖なるものであり、そしてあなたがたはその宮なのだ か ら で あ宮を破壊するなら神はその人を滅ぼすであろう。なぜなら、神の宮

着ることができます。私たちは体の中をいつも清く汚れなく保つた くてはなりません)。 私たちは自分自身のスタイルをつくり出して 正しくないの問題が入っているときには(かわっていても正しくな 見せびらかしているのをごらんになったら必ず不愉快にお思いにな めには、ちゅうちょせずにアルコールとタバコを避けます。たとえ かわっていなくてはなりません、と答えるだけです。とくに正しい と反抗して言う人があります。私はこれに対して、私たち教会員は の型ですよ、はやりですよ。私たちは変な風をしたくはありません」 のない服装であります。若い女の方の中には「しかし、それは流行 背中や胸の出るドレスまたは肩ひものついているドレスもつつしみ かっこうまですっかりそとから見えます。これはよくありません。 の織物の多くは小さな孔や目があり、またはあらい組ひもが結び合 かざっているのを目にするとき、私の心はゆううつになります。そ ろ方々の店で、下まですかして見えるようなうす地のブラ ウスを でのない」服を着ることはつつしみのない行いであります。このご の中が人目につくような「肩や背中の出る仕立てかた」の服や「そ るとたえず私たちに告げておいでになります。どんな程度にでも胸 の予言者たちや指導者たちは、主なる神さまはその娘たちが肉体を 正しく着せる衣服をお与えになりました。(私たちの教会の)現代 わせてあるので肌がすっかりそとから目につき、着ている人の体の 主なる神さまは私たちの始祖であるアダムとイヴに、その肉体に

をつけることに何でちゅうちょしてよいでしょうか。かわっていることになっても、私たちの体のそとがわに正しい衣裳

淫を犯すなかれ…また何事にてもこれに類することを為すことなか 新しい律法を授け、また「教義と聖約」五十九章では「汝…また姦 り、後になって「だれでも情欲を抱いて女を見る者は、心の中です せんでした。若い男の人々はみなこの娘さんがこのような服装をし 度々両手を首のまわりにかけて い ま し た。(こういうわけで)こ 娘さんはそでのない、背中と胸の見える仕立で、肩ひものついてい 物を一まいでも少なくするよりはむしろ度々入浴をすることです。 らわすことはよくありません。いつも凉しくしている別の方法は、着 も知れません。(そうですが)、日光が直射しないように着物をつける でに姦淫したのである」(マタイによる福音書五章二十八)という わざは、どんなに重く見ても重く見すぎるということ は あり ませ ることであります。「始めに思いあり、次に行為あり」ということ ます。それは年齢に関係なく男の人たちの目の前に誘惑を出してい していました。これで、これは不道徳な服装のもつ重大問題であり てきたので内心当惑しているか、または清くない考えを抱いて当惑 の娘さんもクラスの人々もレッスンに注意を集中することができま 気にしていて、むき出しになっている部分をおおいたいかのように るドレスをつけていました。そしていかにも気持ちがわるく人前を るために凉しい織物を身につけることができますが、肌を大きくあ 方が凉しいということはよく知れている事実です。一層気持よくす ん。主なる神さま自身も「あなたは姦淫してはならない」と仰せにな 私は近ごろ日曜学校である十代の娘さんに目をつけました。この またこのほかに「しかしとても暑いですから」と言う人があるか

ように出された肌は考えを産む、そしてその考えはついに体の接触でしょう。それは全く別の人であるかも知れませんが、人目につくるが来ます。それは誘惑を起した当の女の子を含むとはかぎらないた行為が来ます。これが、男の人が、女の人または若い娘がつつった行為が来ます。初めに「これに類する考え」があって次にまちがな関係があります。初めに「これに類する考え」があって次にまちがな関係があります。初めに「これに類する考え」があって次にまちがな関係があります。初めに「これに類する考え」があって次にまちがな関係があります。精神的姦淫と肉体的姦淫とは密接れ」と言っておいでになります。精神的姦淫と肉体的姦淫とは密接

つから抜き書きをさせていただきます。
ならないでしょう。今、日本の新聞に出たあなた方自身の記事の一に対する責任を分担したいと思うでしょうか。もちろん、お思いにに対する責任を分担したいと思うでしょうか。もちろん、お思いに主なる神のまことの教会の会員であるあなたがたは、不貞な行為を起し、それから次に貞操を失なうに至ります。

「女性はずぼんをはくように出来てはいない。とくに審美的でないのは、少しのすきもなくぴったり合ったスラックスをはいた御婦いのは、少しのすきもなくぴったり合ったスラックスをはいた御婦いのは、少しのすきもなくぴったり合ったスラックスをはいた御婦いのは、少しのすきもなくぴったり合ったスラックスをはいた御婦いのは、少しのすきもなくぴったり合ったスラックスをはいた御婦にある。また公衆の中をショートパンツでうろつく別の一隊がある……。彼らはもちろん海水浴場あたりではうってつけであるけれる。

いてもさしつかえのない所がもしあるとするならば、それは各自の十二使徒会々員のキンボール長老は「女性がショートパンツをは

んである」と言っておいでになります。 家庭における個室をおいてほかにない。ショートパンツは不きんし

部長の方々は、俗悪と下劣とが世界を風びしていると大管長会に報出されているところは何も日本だけではありません。私たちはそれんであります。このようなときには、そのスカートをはいている女んであります。このようなときには、そのスカートをはいている女の人がこしをかけるとすそが高くひき上げられることになります。スカートがぴったり体の形に合っているときはとくに不きんしかであります。このようなときには、そのスカートをはいている女の人がこしをかけるとすそが高くひき上げられることになります。現在、かけはなれて多すぎるほどひざが人目についていまます。現在、かけはなれて多すぎるほどひざが人目についていると大管長会に報きます。現在、かけはなれて多すぎるほどひざが人目についていると大管長会に報きます。現在、かけはなれて多すぎる別の分野に「スカートの長さ」があり注意が表情である。

い。本日聖徒の生活に「不きんしん」は適して 居ま せい」と勧告しておいでになります。どうしたらすこしでも簡素にない」と勧告しておいでになります。どうしたらすこしでも簡素になき部へ入って行くときには慎しみ深いという徳を説き聞か せな さ予言者の方々は「兄弟たちよ、(訪問して教えるために)ステープ言者の方々は「兄弟たちよ、(訪問して教えるために)ステー

ような国でも、どのような場所でもよろしくありません。

指導者の方は大へん当感なさったのでした。そのような服装はどの上、肌もあらわなブラウスを着ていましたので、その会に招かれた長の娘さんのことをお話しになりました。この娘さんは晩餐会の席告しておいでになります。教会のある指導者の方があるステーキ部

い」と言っておいでになります。が一番美しい。そのほかに何も人を引きつけるものを 必 要 と しな体を衣服で包み、そのきれいな顔を美わしい髪でかざっているときスペンサー・キンボール長老は私たちに忠告して「女の人はその

が、これです。「警戒は警備である」ということわざは、古いけれ群であります。しかし、不注意のために私たちでさえ蒙る幾多の悲群であります。しかし、不注意のために私たちでさえ蒙る幾多の悲した。

そこで私は、あなたがたにじみなつつしみ深い服装をしてくださるよう切におねがいいたします。あなたがたの体を守るに足るくらいあなた自身を愛してください。女ばかりでなく、若い男の人たちの別を人前に出してよいとは言えません。主なる神さまは、女の人はもちろんのこと男の人たちも健全な判断と知恵を用いるように期待しておいでになります。体の形をあらわすようなぴったり合に期待しておいでになります。体の形をあらわすようなぴったり合いあなた自身を愛してください。女ばかりでなく、若い男の人たちありません。およそ男の人たちはみな、女の人が不きんしんな服装をしているときに暗示的な目くばせや注目をするかわりに、勇気とをしているときに暗示的な目くばせや注目をするように女性に勧告をしているときに暗示的な目くばせや注目をするように女性に勧告をしているときにいいいたというないのは、方にはいいの人にいるというないただける。

な記事であります。は日本についても同じように言うことができます。それは次のようは日本についても同じように言うことができます。それは次のよう、或るアメリカの雑誌に一つの記事が引用してありましたが、これ

を見せてくれる女の子の時代を祈り求めている」。ちの機知と聡明さとつつしみ深いみりょくと、誠実と、愛らしさとは、自分たちの肉体と性的可能性を誇示するよりは、むしろ自分たけ、われわれは新しい勇気のある女性を必要としている。われわれ

す。服装に不注意なことによってそのすばらしい祝福をなくさないす。あなたがたは、日の栄えの最高と神の 位に 向って進んでいま私たちはこの伝道部に在る青年の会員たちを固く信 頼し て いま

たのためにささげる私の祈りであります。ようにしてください。「悪のかげさえないように」、これはあなたが



# ジョセフ・スミスの生涯(十九)

# 第三十六章 ジョセフ・スミス(初代)の家族ウォータールーへ移る。

カナンダイガで収めた成功について私たちに語ってから、リヴォニヤへ行った第三回 私の夫が刑務所の独房から釈放されたその日に家へ帰ってきました。そし

目の伝道について話して聞かせました。

祈り求めることであります。そうすればあなたは「神のみたま」を受けて、神についての と泣き出して、どうぞ私と一しょにお祈りしてくださいと言いました。私は夫人と共に祈 それを持って行ってはならぬと仰しゃいましたと言いました。すると夫人はいきなりわっ なるとき、あなたがお読みになったことが真実であるという「あかし」を得るために神に と心に強く感じました。そこで私はモルモン経を一冊夫人に贈呈し、そして「みたま」が た。しかし、私は夫人に別れの挨拶をしようとしたとき、夫人のところへ本を置いて行け はちょっとの間夫人と話をしてから「リュック」を肩につけ、さて行こうと立ち上りまし いろいろな事を悟ることができるのであります、と言いました。そして私はグリーン夫人 ってから、私が置いて行った本を読んで一番ためになる方法は、あなたがそれをお読みに いこと。しかし、夫人は自身でそれを読んで大そう興味を感じたと言いました。そこで私 グリーン氏は私が置いて行ったあの一冊さえ買う気持がないのであれを持って行ってほし た。第一にグリーン氏は家に居ないこと、次に私の本はすこしも売れる見込みがない上に 「私がグリーン氏の宅へ着いたときグリーン夫人は次のようなことを私に 知 らせまし

をのこして家へ帰ってきたのです」。

**— 362** -

居てメソジストの教えを説いていましたが、ブリガム・ヤングはモ にある真理を知って喜びました。当時ジョセフ・ヤングはカナダに た。これらの人はためらうことなくモルモン経を受け入れ、その中 に当るムレー夫人(ブリガム・ヤングの女兄弟)の手にわたりまし ヤングの手にわたり、つづいてヒーバー・C・キンボールの妻の母 真理を宣べ伝え始めました。それからそのモルモン経はブリガム・ あるピネアス・ヤングに贈りました。ヤングはそれを読んですぐに ります。それから二人は、このモルモン経をグリーン夫人の兄弟で リーン氏も夫人も一しょにバプテスマを受けて会員になったのであ いまで読んでしまいました。その結果はどうでしょう、まもなくグ り上げ「みたまのあかし」を得ようと神にねがいつつ始めからしま き入れませんでしたが、とうとう夫人に説得されてモルモン経をと ださいとたのみました。グリーン氏はしばしの間夫人のたのみを聞 いかということをこまごまと知らせて、あなたもその本を読んでく が真実であるという「あかし」を得るためにどうしなくてはならな サムエルから聞いたこと、とりもなおさずその本に書いてあること お話ししましょう。グリーン氏が帰宅しましたとき、夫人はさきに

な会員であります。そして彼らの誠実と熱心とによって、その中のを教会に加入させました。彼らは今に至るまですこしも変らず忠実のモルモン経はこの全家族に真理を確信させるなかだちとなり彼らこのようにして、サムエルがグリーン氏の宅へ置いて行った一冊

兄弟であるジョセフ・ヤングのところへ行き、彼を説きつけてメソ

ルモン経の中にある福音が真実であることを確信するや否や直ちに

ジストの教えを宣べることをやめさせ、自分が携えて行ったモルモ

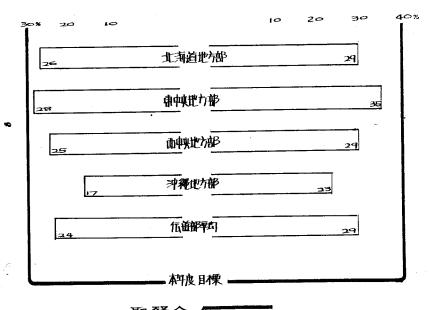
ン経に述べてある真理を信じさせました。

います。 ある人たちは今までに見たことのないほど偉い立派な人々になって

それから私たちの隣家の人々が大勢やってきて、私たちがウォータ を出して私たちの家畜に無料で餌をくれてやったからであります。 私たちがそれから先いろいろ整理をするまで、その人の納屋から餌 曳く牛とをその人の納屋のまわりの庭へつれておいでなさいと言い グット氏という新しい隣家の人がやって来て、私たちの家畜と車を いうのは、そこへ着いて私たちが荷物を解くか解かぬうちに、オス 心に神の御手が働らきたもうていることをしみじみ感じました。と ち家へ移りましたが、そこへ着くと間もなく私たちはそこの人々の ウォータールーへ移転させました。私たちはケロッグという人の持 て、多くの労苦といろいろな混乱とを経たのち、首尾よく私たちを 族の者をみなウォータールーへ移す用意をする こと でした。そし に彼の手をつけた仕事はジョセフに与えられた神の啓示に従って家 たちはその反対(の不親切)を身にしみて経験していましたので、 ちはそうした親切を十分に感謝しました。というのは、それまで私 あいだ、毎日毎日私たちに示されたのでありました。そして、私た ましたが、おいしい食べものを贈り物として持ってきました。この 主人が居て、その人のおくさんは主人と一しょに私たちに会いにき ールーへ来たのを歓迎しました。その中にフーパー氏という宿屋の てくるからでありました。 わずかでも好意を示されると最も生き生きした感謝の念がわき上っ ような親切な心のあらわれは私たちがウォタールーに逗留していた では、話をもとに戻しましょう。サムエルが家え戻ってから第一

私たちはこのウォータールーに落ちついてから、毎晩を讃美歌と

新りに費やすことにきめました。私たちの隣人はすぐとこれに気が がりに費やすことにきめました。私たちの隣人はすぐとこれに気が 供が二人部屋へ入ってきましたが、そのうちの一人がサムエルの所 供が二人部屋へ入ってきましたが、そのうちの一人がサムエルの所 供が二人部屋へ入ってきましたが、そのうちの一人がサムエルの所 りをしてくれない? お母さんが九時までに帰っておいでと言った りをしてくれない? お母さんが九時までに帰っておいでと言った けど、僕おじさんのお祈りを聞いてから帰りたいや」とささやきま した。 それを聞くとサムエルは、今すぐお祈りをするはずだから待って それを聞くとサムエルは、今すぐお祈りをするはずだから待って それを聞くとサムエルは、今すぐお祈りをするはずだから待って それを聞くとサムエルは、今すぐお祈りをするはずだから待って それを聞くとけることにきめました。 それを聞くとはないでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、この子 はあの子供たちを喜ばしてやるためでした。それからあと、これに気が



したのでありました。

聖餐会 神権会 3月

#### SEITO NO MICHI

#### ENGLISH PLAN - JUNE

eel

. St	, w.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Ι.	Rea	d the entire story for the class and re-read the section for JUNI
	6.	Ask members of the class to read various sentences and to
	pro	nounce various words.
Ç.	INC	is the present participle and the 'helping verb' BE.
	A.	ING is the present tense and tells of an action that is happening
		at the present time
	B.	To make the PRESENT PARTICIPLE with ING. To form
		the present participle, you put ING on the end of the action verb.
		GO GO - ING GOING
	C.	If the action verb ends in E, you leave off the E and add INC
		LEAVE LEAV (E) ING LEAVING
	$\mathbf{D}$ .	To make a correct past participle sentence, we use the correct
		form of the 'helping verb' (auxillary verb) BE and then add th
		present participle of the action verb.
		The present participle will express the action of the sentence
		SUBJECT HELPING PRESENT PART. COMPLIMENT
		(BE) (ING)
		I am sing ing a song No, they 're not go ing to the store
		No, they 're not go ing to the store
EX.	ERC	ISE: Use the correct form of BE in these following sentences
P	RAC	TICE using contractions.
Ε	XAN	APLE: TheyJapanese people. They're Japanese people.
	1.	Hegoing to Hokkaido this weekend.
	2.	The peoplesongs.
	3.	Theyplaying baseball tonight.
	4.	The horsessuch large animals.
		wevery hungry this evening.
		The boy to his father.

Complete these questions with an ING word (present participle),

7. That woman \_\_\_\_talking to Mr. Smith. 8. Who \_\_\_\_ in the store window.

a compliment or a form of TO BE. EXAMPLE: Miss Smith is\_\_\_\_\_ MISS SMITH IS TEACHING THE CLASS.

2. They_	allthe flo	or.						
3. Miss Ellis to America next month.								
Miss Ellisto America next month.     The Birdsflying								
5. Those	men are&	· · ·						
6. It	raining							
7. Who	goingin t	he morning.						
8. Those	men and women							
. Below is a	list of several words	and verbs to assign to various class						
		nces. Then have then ask sentences						
of one and	other using these word	ls. Below are also a few sample						
questions o	or which they must s	suplly THE subject. Have a few						
		d, leaving a word out and asking						
	e to supply the word.							
	WORDS	VERBS						
L. assignm	ent 8 youngest	1 to tell 8 to challenge 2 to volunteer 9 to conquor 3 to come out 10 to come down						
2 camp	9 handsome	2 to volunteer 9 to conquor						
3 chample	on 10 sneep	4 to write 11 to dance						
5 shoulde	re 12 emonth stores	5 to go 12 to know						
6 shield	13 faith	6 to make 13 to speak						
7 fowl	14 daughter	s 5 to go 12 to know 6 to make 13 to speak 7 to acquire 14 to want						
	E PHRASES	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						
	going tomorrow?							
2.	singing along?							
3. Are	walking home ton	ight?						
4.	studying in school? to buy at the store?							
	_are you caring in you							
		words listed by them, various stu-						
		about them using some of the						
	d as helpers.	0 1						
	hing - laugh	2. running run						
	ng - talk	going - go						
	ng - sing king - speak	moving - move walking - walk						
spea								
she	them. they	he, the man they, the people						
(June 1								
(4.5.5)	1 / 63 / (SOM)	The distribution						
(32)	ا 📂 🖰 فران							
Y1.		ו אהר (נעו עעו						

1. The ladies \_\_\_\_\_the large dinner.

**()** 

3. reading - read looking - look learning - learn studying - study



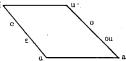
WHAT is she (he) doing? What are they doing?

where is he going? what will she do there?

- V. Return to the story, read the first section again, drawing from the class for participation. Selecting some of the underlined words for sentence construction. The following are some tongue twisters for interest.
  - 1. Blue broad loomed rugs.
  - 2. She picked sea shells by the sea shore-

**()** 

I. Refer to the past Seito No Michi for review of the vowel and consonate sounds for pronounciation (JANUARY 1) Ask the members of the class to give you words for the sounds, then have them construct sentences from these words. Write their sentences on the board so they can see them, correct any mistakes.



i - it, hit e · pen. red E - pair, care

a - night, eve u foot, cook o · cold, sold

ou-top, flop a-far, car

()

- II. Read the first two sections of the story for the class. and re-read the June 12 section. Answer any questions about pronunciation and meaning.
- W. Have the students take pencil and paper and copy as you dictate (slowly) the entire weeks section of the story to them. Select two or thee of the papers for correction, or have several students read a sentence from their paper.
- IV. Last week we studied how to use the ING verb (past participle), this week we are studying about the simple PRESENT TENSE with the PAST PARTICIPLE ING.

EXAMPLE: Does Carol play the organ?

Is she playing it now?

Yes, she plays the organ.

No, she isn't playing the organ.

- 1. When ING is used in the simple present tense it shows AN ACTION which is happening right now. It also, shows a special action that is NOT complete at the moment.
- 2. This simple present tense also expresses a general fact or a repeated action.
- 3. The verbs LIKE, KNOW, UNDERSTAND are used in the simple present tense. but NOT in the present tense with ING.

EXERCISE: Have the students supply the form of the verb needed. Them have them use different verbs to form sentences with ING. List a number of verbs on the board for them to work from

EXAMPLE: John (LOOK) is looking for his book.

Is John (LOOK) looking for his book now?

1. Holly (GO) to the store everyday. \_Holly (GO) to the store now?

2. He (SPEAK) English well.

Larry (SPEAK) English now? 3. The neighbor (PLAY) golf everyday.

\_\_\_\_He (PLAY) golf today also? 4. Does Joan often (ASK) many questions?

\_\_\_Joan\_\_\_\_always (ASK) questions.

5. Our teacher always (PRONOUNCE) the new words for us. the teacher (PRONOUNCE) the words now?

#### VERBS FOR SENTENCES

1. crv 5. buy 9. pull 13. organize 10. rain 14. follow sit 6. do 7. worship 11. catch 15. write 3. depart 4. sing 8. have 12. work 16. copy

- V. I. First read each of these questions for the class using the correct form of the verb.
  - 2. Then have the class go back over them and give you the correct form, also, have each question answerd by a member of the

1. (GO) \_\_\_\_Mr. Day\_\_\_to work today?

(DO) What \_\_\_\_\_you\_\_\_\_this Sunday?

3. (PLAY)\_\_\_\_\_Elaine\_\_\_\_the piano well?

4. (WALK) Who \_\_\_\_\_ outside of the house now?

5. (HAVE) What time\_\_\_\_\_he usually \_\_\_\_\_dinner?

6.	(COME)your parentsto church with you next
	Sunday?
7.	(SPEAK)to me?
8.	(TALK) Who on the telephone?
	(BEGIN) What timethe playtonight?
10.	(RIDE) Which trainyou home tonight?
	(READ)shethe newspaper everyday?
12.	(WRITE) To whom that letter?
13.	(PRACTICE) Whenyouyour quitar?
14.	(SING)those peoplethe right song?
	(DO) What you next Thursday?
Wri	te these nine words on the board and ask the class to tell you
wha	t they mean, also ask them for a Japanese word.
	husband 4. works 7. pays
2.	home 5. present (a) 8. drives
3.	Dad 6. special 9. suit
	CT MONDAY is Father's Day in America. Explain why we
cele	brate Father's Day making sure that you use all of the aboue
	ds in your explaination. Have the class take pencil and paper
	write three of four sentences using at least 2 or 3 of the words
	the above list and more if possible. Give them five minutes.
	d and correct in class.
Reti	irn to the story for the remainder of the class time, using the
	s as much as possible.
	NGUE TWISTER: Peter Piper picked a pick of pickle pepers.
- 0.	A peck of pickled peppers peter Piper picked.

#### '3rd week

И.

MI.

I. Read the entire story for the class, then re-read this weeks section (JUNE 20). Choose members of the class to read short phrases and sentences from the story, discuss the story and answer questions concerning meaning, pronounciation and words.

pick?

If Peter Piper picked of pickled peppers? How many pickled peppers did Peter Piper

- 1. Turn back to the picture exercise in the June 6th section. Use these pictures, words and questions for conversation. Having the class ask one another questions about the story.
  - 1. What song are the girls singing?
  - 2. Who is walking to the station?

- 3. What is the man reading?
- 4. What is the man learning about?
- 5. How old is the man?
- 6. Where is that person going?
- 7. Who is singing the song?
- 8. Who is reading the book?
- III. Who and the Present Tense with ING

A.	Repeat	these examples.	
	8	ACTION VERB	

J	ACTION VEND	1110	COMMITTATION 1
	BE		
Who	is	answering	the telephone?
Elaine	is	speaking	on the telephone
Who -	's	writing	the letter?
My sist	er 's	writing	the letter.

ING

COMPLIMENT

- B. When the subject of a sentence is WHO the word order is the same as in the answer; SUBJECT, VERB and COMPLIMENT.
- C. When Who is the subject of a question, the verb is always in the third person singular. However, the answer may be in the singular or the plural, in the first, second or third person. If it is in the third person, the subject must be a noun, and not a prounoun.
- EXERCISE: Have the class make questions with WHO, using the different verbs in the present tense with ING. Use the following words as compliments. Have the class ask one another the questions and answer them.

EXAMPLE: the book What person is reading that book?

	Mr.	Smith i	s reading that	book.	
1.	the lamp	6.	the teacher	11.	the army
2.	the lesson	7.	the bus	12.	the story
3.	the book	8.	the church	13.	the man
4.	the road	9.	the letters	14.	my father
5.	the water	10.	the table		

IV. The following are sentences taken from the story, assign to the class members and give them 5 minutes to make a correct sentence from their word list.

<ol> <li>TARGET</li> </ol>	5. WAS	9. PAUID
SMALL	UNSHAKEN	BUT
WAS	BUT	WAS
Α	PAUID	FRIGNTENED
SHIELD		NOT

**(**)

	A					GOLIATH OF
	BROTHER DAVIDS UPSET WAS	6.	IS THIS STORY THE THAT BEEN HAS	TOLD YEAR AND CENTURIE THE	10.	GOLIATH TOLD DAVID THEN WOULD HE
3.	SELECTED HE SMOOTH STONES FIUE	7.	THROUG THE UALLEY ACROSS ANOTHI OR MOUNTA OF ISRA	er Ainside	11.	DESTROY TO HELP HIM SO VOLUNTEERED I
4.	WITH A PENCIL WE FIGURED	8.	ARMIES THE WERE GOLIATI MAKE ABOUT WOULD THAT TALL TEN	н	12.	THE BROUGHT STORY AGAIN NEW HAS DESIRE READING AND ME NEW

Write a few scrambled sentences from the story on the board, requesting that they are prepared for next week.

FAITH

- W. Below is a large picture containing a number of items that can be talked about with the class. Draw some of the items in the room on the board and ask them to find them in the room, then ask them to draw someting that is in the room and have a class-mate find it. List words about the room and its contents on the board for the class to form sentences from, call on everyone in the class to participate.
  - 1. How many people are there in the room?

FEET

- 2. Who is playing the piano?
- 3. What is the Father doing?

- 4. Is there a lamp on the table?
- 5. How many pictures are there in the room?
- 6. What is on top of the radio?
- 7. What does the box have in it?
- 8. What colour is the room?
  9. Who is sitting on the couch?
- 10. How many animals are there in the room?



WORDS	-		
1. man	6. wall	11. table	16, ceiling
ı. man	o. wan		
<ol><li>wife</li></ol>	7. radio	<ol><li>pictures</li></ol>	17. animals
3. son	8. flowers	13. sky	18. reading
4. girl	9. books	<ol><li>carpet</li></ol>	29. family
5. paper	10. lamp	15. couch	20. floor

VI. Return to the story for reading and practice.

VII. TONGUE TWISTER

QUESTION: How much wood could a wood chuck chuck, if a wood chuck could chuck wood?

ANSWER: A wood chuck could chuck as much wood as a wood chuck could chuck wood.

#### 4th week

- Request the sentences from the students that were to have prepared from the scrambles story sentences. If they do not have them, go back to last weeks exercise sentences and have them try them again.
- II. Read Only the June 27th section of the story for the class, then have them read the entire story for you, asking as many of the

members of the class to participate as is possible (as they are reading write some of the difficult words for them to pronounce on the board and use them for practive after). Much of the class time should be spent on the story for sentence construction and pronounciation practice.

- M. Select various sectious of the story for dictation, following the same proceedure of correcting their errors at the end.
- IV. Go back to the large picture used last week and stimulate the class to ask questions among themselves and to utilize the picture and the study words.
- W. Read the entire story for them just before the class ends, with emphasis on such words at FAITH,
- WI. TONGUE TWISTER Red rubber baby buggy bumpers. Proper cup of cocoa in a proper copper cocoa cup.

Seito No, Michi English Plan - JUNE The Story

David's Finest Hour - Wendell J. Ashton

Our ten yer old son, Owen had an assignment to tell the story of David and Goliath. So, I volunteered to help him. We turned to the Bible, the 17th chapter of samuel, where our story begins in the valley called Elah. The philistines stood on the slopes of one mountain. Across the valley, on another mountainside, were the armies of Isreal.

From out of the philistines camp, came into the valley their champinn: Goliath of Gath. Samuel says he was six cubits and a span tall. "How big is that?" Owen wondered, we pondered. A cubit was the distance from the middle finger to the elbow-18 to 21 inches. That would make Goliath about ten feet tall. Samuel says Goliath wore a helmet of brass. He also wore a coat of mail. The coat was as heavy as 5,000 shekles of brass. How heavy was that? A shekle was about half an ounce, we figured with a pencil. "That would make the weight of bis coat 160 pounds." I said.

Goliath was big and he was also strong. Goliath was well protected, he wore armor of brass over his legs. from his feet to his knees. Besides big coat of mail, he wore a "target of brass between his shoulders." A target was a small shield. And besides this a man with a big shield went before him. Goliath carried a mighty spear, which Samuel says had an iron hear weighting 600 shekels. "That is nearly 20 pounds, as heavy as this typewriter." And every morning and evening for 40 days Goliath called his challenge.

Three eldest of the eight sons of Jesse were with the army of Isreal. Jesse's youngest son, David, watched his father's sheep at Bethlehem. He was a handsome boy and as a harpist he had played for Saul the King of Isreal. His father asked him to take food to his brothers in the army. As he was chatting with them, Goliath came out with his challenge and David saw the warriors of Isreal flee in fright before him. But David was not frightened of Goliath and accepted his challenge. David's eldest brother was upset and asked David why he had come to tue battlefield, he also wanted to asked David why he had come to the know who was looking after their father's sheep. But David's word reached King Saul, who asked for the young harpist to come to him. Saul reminder David that he would be a youth against a mighty man. But David was unshaken. The Lord had helped him while with the sheep, and he knew that he would be with him now. There was a vibrant vigor about his faith, something fresh that had come down from out of Bethlehem's hills.

David put off the armor that Saul offered him and he started toward the river. He selected five smooth stones and put them in his shepard's bag and with his sling in hand, David moved into the valley to meet Goliath. The gient spoke loudly, "Am, I a dog?" Then Goliath told David how he would destroy him and feed his flesh to the fowls of the air and the beasts of the field. But David was not impressed, for with God's help he knew that he would conquor. And he did.

This is the story that has been told through the years and centuries. The faith of David had the vigor of a boy looking ahead at life, and of a man looking ahead at problems. It is the kind of faith that made it possible for him to become one of the greatest Kings of Israel and of the world. Reading the story again has brought me new aith and new, desire. The same Kind of faith that I should desire my sons and daughters to acquire and keep.

youngest

daughters

smooth stones

UERBS 1	WORL	DS.
to fell	assignment	young
to volunteer	armor	smoot
to come out	camp-	sling
to speak (spoke)	middlefinger	faith
to conquor	champion	daugh
to know (knew)	helmet	
to make (made)	shoulders	
to become	shield	
to acquire	spear	
	challenge	

handsome sheep

PEOPLE - NAMES ISRAEL GOLIATHOFGATH KING SAUL DAVID SAMUEL BIBLE ELAH OWEN

()

 $\bullet$ 

ENGLISH CO	ONVERSATION NOTE
41	
·	·.
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

#### な たのMIA

### 知

度いと思います。左記のプログラム内容に従

の御支援を強く希望し、

素晴しい大会に致し

ことを感謝致すと共に、兄弟、姉妹、お友達 MIAの全国大会を東京地区で開催出来ます

よる選抜精鋭チームを出して下さい。

って進めていきたいと考えております。

あなたのMIA

プログラム

をはかります。 8月7日(金)午後4時~8時 8月6日(木)午後6時半~9時 トーナメント(各地方部から選抜された精 面白いゲームを通し、 開会式及び歓迎会 チームによる対抗試合) 会員みなさまの親睦 体育館卓球 東京西支部

**員であること。優勝者には賞状、賞品が授与** 

3 セット・ 21点制 (国際ルールに準

フォークダンスコンテスト

お友達の皆さ

は他支部との混成でも結構です。支部対抗に 支部単位です。若し一支部で編成不可能の時 各地方部当り一種目一チームですが、 課題曲 自由曲 チーム ンビアBK76レコード)一地方部当り一 フォークダンス ブルーパシフィッ クワルツ(コロ 各6分間

も元気に日々を送らして頂けることを神に感 励みのことと存じます。私共、MIAの役員

杯に教会のお仕事に社会のために日々をお

若葉に映える新緑の候となり、皆様も元気

謝致しております。

あなたのMIAの表題の下に此夏も

編成 スピーチコンテスト 8月8日(土)午前9時~11 ームには賞状、賞品が授与されます。 提出課題 「なたあはどのようにして神の律法を理 一チーム、4カップル以上にして下さ 「神の律法と学問」また 一時半 東京西支部

役員との懇親会 自由課題 出して下さい。 一地方部当り各テーマに就て一名の弁土を 10分間 解し、受け容れ、実践したか」 20分間 人々の上に強く訴える霊的な話 午後1時~3時 東京西支

ルモンの泉 午後6時半~9時 池袋東口) 北海道地方部 豊島公会堂

(国電

各地方部からの選出チーム、選手が覇を競い

地方部当り男、女各一チーム 地方部当り男、女各一チー 地方部当り一チーム

ダブルス

シングル

**台うことになります。出場資格はMIAの会** 

Ŧ

東中央地方部

宿泊場所(無料 東京西支部 姉妹

東京中央支部

— 372 —

教義と聖約				
高価 なる 真珠 モ ル モ ン 経 上質革製合本11	n	Λ	ш	
教 義 と 聖 約 高 価 なる 真珠 合本			円	
モルモン経(新訳)3	0	0	円	
信仰箇条の研究3	3	0	円	
モルモンとは? (新版)1	5	0	円	
総合聖句の手引1	5	0	円	
日本系図探究要覧1	0	0	円	
アロン神権者用学科課程1	5	0	円	
メルケゼデク神権、教師と生徒用2 「モルモン経の読み方の手引」	0	0	円	
「モルモン経の読み方の手引」 ナザレのイエス・・・・・・1	0	0	円	
正 しい 日 本史1				
家督権の祝福1				
料理の作り方				
求道者教育法1				
神 の 王 国2				
イエス・キリスト3	0	0	円	
日 曜 学 校 用				
モルモン経物語1				
旧約聖書物語1				
家族の昇栄2				
福音の実践2				
奇しきみわざ(上)(下)2				
我等の標準聖典2				
古代の使徒1	5	0	円	
シオン山の敷い手たち2	0	0	円	
教義と聖約の教え2	0	0	円	
M I A 用				
我ら指導者のことば2				
我らは信じる2				
我らは奉仕する1				
生活の目標1				
MIA・エンサイン・ローレルの手引1				
演説が上手になる法1				
素晴 しき 考 え2	0	0	円	
讃美歌及び歌集				
末日聖徒讃美歌(新版)4	0	0	円	
レクリェーション歌集4	0	0	円	
注力は久古郊巨人				

図

書

案

内

電話

(二一六七六四)

#### THE SEITO NO MICHI

Volume 8, June 1964, Number 6

#### THE CHURCH OF JESUS CHRIST OF LATTER-DAY SAINTS NORTHERN FAR EAST MISSION

14 Azabuhiroo-cho Minato-ku Tokyo Japan

新松甲群中央地大 旭 湘海道地方部 東 東 東東 東 仙 小 室 京 京 京 京京 中 西 央 方部 南 東北 台 潟本府馬 MIA集会場旭川市八条五下 ノー九東京都武蔵野市吉祥寺東町 電話 東京都江戸川区小岩町六―七八○東京都中野区江原町一ノ八ノ十四電話(四〇八―三三〇七) 東京都大田区南千東町二四 東京都港区青山北町六ノ三 仙台市光禅寺通り二八 新潟市中大畑町五五七 松本市同心町六一二 甲府市山田町六三 電話 札幌市北二条西二四丁目電話(二一八二二四) 電話 電話(二五一〇八九七) 電話 (二—八六六〇) 高崎市並榎町二七 小樽市富岡町一ノ三五電話(七〇五四) 室闌市幸町八九 (七二九一六三一一) (六五七一五二二三) (六三一七八六六) (二—] 五四 旭 川公会堂 九 四

建築部事 務所

電話(四〇二―四〇一〇)東京都港区青山北町六ノ三

四

繩 天 地 方 覇間 井

普

柳 沖

三 出

宮山

岡山市北方七〇 電話 (二—一二三六) 大阪府豊中市岡町北ニノー

神戸市灘区篠原本町四ノ三五

(ス六ー二六〇二)

岡

町

西

宮

兵庫県西ノ宮市仁川町四

1フ 五四

電話

(五一〇一四

古

屋

名古屋市昭和区北山町三ノ四 京都市左京区下鴨東半木町 金沢市上胡桃町一一

河

電話

(七三一四二一〇)

部 沖繩那覇市松尾区一三九 冲 繩宜野湾市野嵩区三二八 口県柳井市今市三九 名 京 金 広福 西中央地方部 都沢 島岡

広島市古田町古江四〇〇ノ三

(三二一六一三五)

浜形 福岡市浄水町四六 電話(六二一―八三二七) 大阪市阿倍野区阪南町中一,

横形 市港北区篠原町二九市七日町一一八 (四九一八七七二)

横山

支

部

所

在

地

#### 聖徒の道

1964年6月1日発行 振替口座 東京 16226 番

発行人兼 ダワエン・N・アンダーセン 集

発 行 所 末日聖徒イエス・キリスト教会北部極東伝道部

東京都港区麻布広尾町 14 合名会社 三五堂 印刷所